



株式会社夢真ホールディングス  
YUMESHIN HOLDINGS CO.,LTD.

# 2011年9月期 第**2**四半期 決算説明会

2011年9月期/  
September.2011  
第2四半期/  
2<sup>nd</sup> Quarter

# ビジネスモデル

夢真HDグループの事業領域  
夢真HDのビジネス  
技術者派遣の特徴  
夢真HDグループの責任

# 連結決算概要

連結P/Lの状況  
連結B/Sの状況  
連結C/Fの状況

# 単体決算概要

単体P/L ハイライト  
稼働時間推移  
稼働率推移

# 業績予想・戦略

業績予想  
外部環境  
経営戦略  
子会社の状況

**ビジネスモデル**

ビジネスモデル

# 夢真HDグループの事業領域



## 株式会社夢真ホールディングス

- ◇ 建築技術サポート事業  
施工管理技術者派遣  
CADオペレーター派遣
- ◇ 施工図作図事業
- ◇ 保育士派遣事業
- ◇ ITソリューション事業  
(株式会社ユニテックソフト)



## 株式会社我喜大笑

- ◇ 保育所運営事業



## 株式会社 夢真メディカルサポート

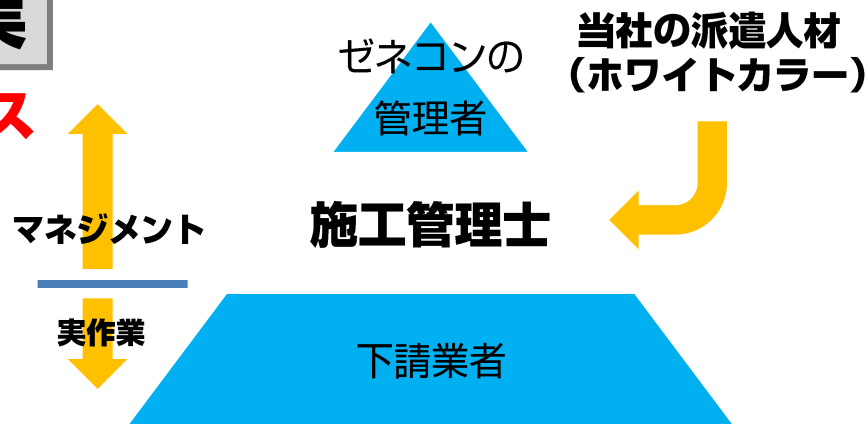
- ◇ 医療介護支援事業

## 建築技術サポート事業

### 建築業界人材の流動化ビジネス

一時的なコスト削減ではなく  
継続的な固定費削減の提供

- ◇ 施工管理技術者派遣
- ◇ CADオペレーター派遣



## 施工図作図事業

- 20年にわたる実績
- 「低コストかつ高品質な図面」の提供
- 施工図作図業界の海外進出の先駆けであり、  
大量作成・スピーディーな納入が可能

## 総合人材サービス事業 (コミュニケーションズ事業部)

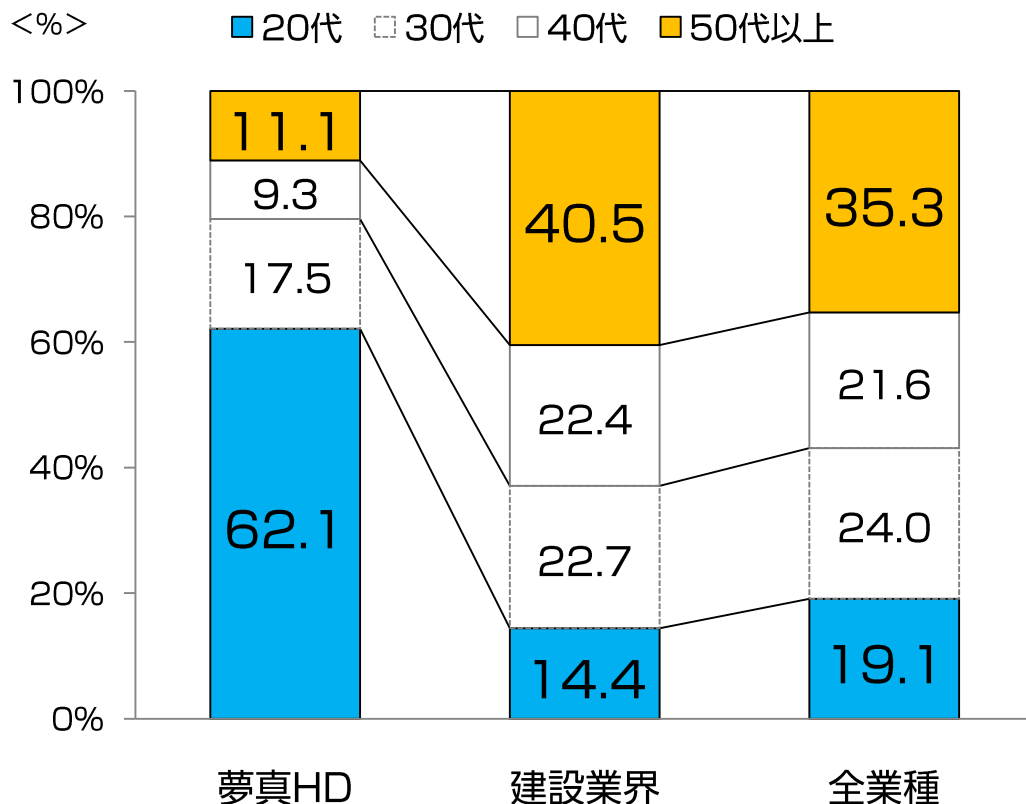
- ◇ 保育士派遣
- ◇ IT派遣

- 高いスキルをもつ人材を豊富に確保
- 必要な人材を、必要な期間、必要な  
人数派遣可能

# 技術者派遣の特徴（1）若手に特化



## 年代別割合



## 建設業界の老齡化は 全業種と比べても深刻化

<要因>

- ◇ 建設業界の先行き不透明感からの新卒採用見送り
- ◇ IT産業などの新たな人気業種の台頭
- ◇ 技術者の育成環境の不足

**夢真HDは…  
若手技術者に特化  
建設業界の新たな  
担い手を供給**

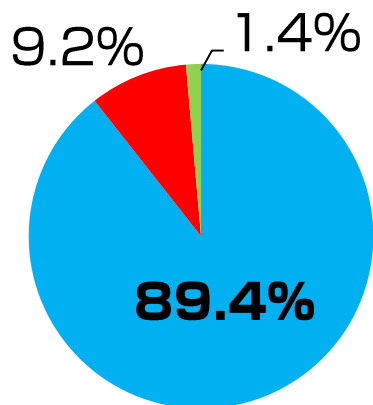
出典：経済産業省『業種アウトック』

# 技術者派遣の特徴 (2) 首都圏に特化



## 営業所別派遣割合

■ 東京本社 ■ 大阪営業所 ■ 名古屋営業所



<人>

	東京本社	大阪営業所	名古屋営業所	計
新入社員	72	0	0	72
女性社員	123	16	1	140
男性社員	289	18	7	314
期間社員	139	30	2	171
合計	623	64	10	697
派遣割合	<b>89.4%</b>	9.2%	1.4%	100%

首都圏は地方に比べ、  
仕事量が多く単価が高い

夢真HDは…  
首都圏に特化  
資源を集中させることで  
経営の効率化を図る

<ご参考>

新築マンション着工戸数

首都圏 4,918

中部圏 846

近畿圏 1,999

三大都市圏計 7,763

首都圏が全体の  
約60%を占める

※2010年9月期平均

※出典：国土交通省『建築着工統計戸数』  
2011年3月調査分

# 技術者派遣の特徴（3） 売上の分散化



現在、約750社の顧客を抱えており、特定の企業に依存することなく売上を上げる体制となっている。

## 売上高構成比

<%>

順位	2008年9月	構成比	2009年9月	構成比	2010年9月	構成比	2011年3月	構成比
1	(株)鴻池組	5.4	東急建設(株)	6.0	東急建設(株)	7.3	東急建設(株)	6.5
2	鹿島建設(株)	4.7	鹿島建設(株)	4.3	鹿島建設(株)	3.8	(株)鴻池組	4.7
3	東急建設(株)	4.7	前田建設工業(株)	3.8	(株)鴻池組	3.5	鹿島建設(株)	3.6
4	西松建設(株)	3.4	京王建設(株)	3.7	(株)竹中工務店	3.5	(株)竹中工務店	3.1
5	安藤建設(株)	3.2	(株)鴻池組	3.5	大和小田急建設(株)	3.0	大和小田急建設(株)	2.9
	上位5社計	21.4	上位5社計	21.3	上位5社計	21.1	上位5社計	20.8
	上位10社計	33.6	上位10社計	32.3	上位10社計	30.1	上位10社計	29.9



# 夢真HDグループの責任



## 株主さまとともに

透明性のある企業経営を  
実践し、健全な成長・安  
定した提供に努めます。

## お客さまとともに

必要な時に・必要な人  
数・必要な場所に・必要  
なスキルを持った人材を  
提供します。

## 従業員とともに

独自の研修プログラムで、  
ひとりひとりの成長を援  
助します。

## 社会とともに

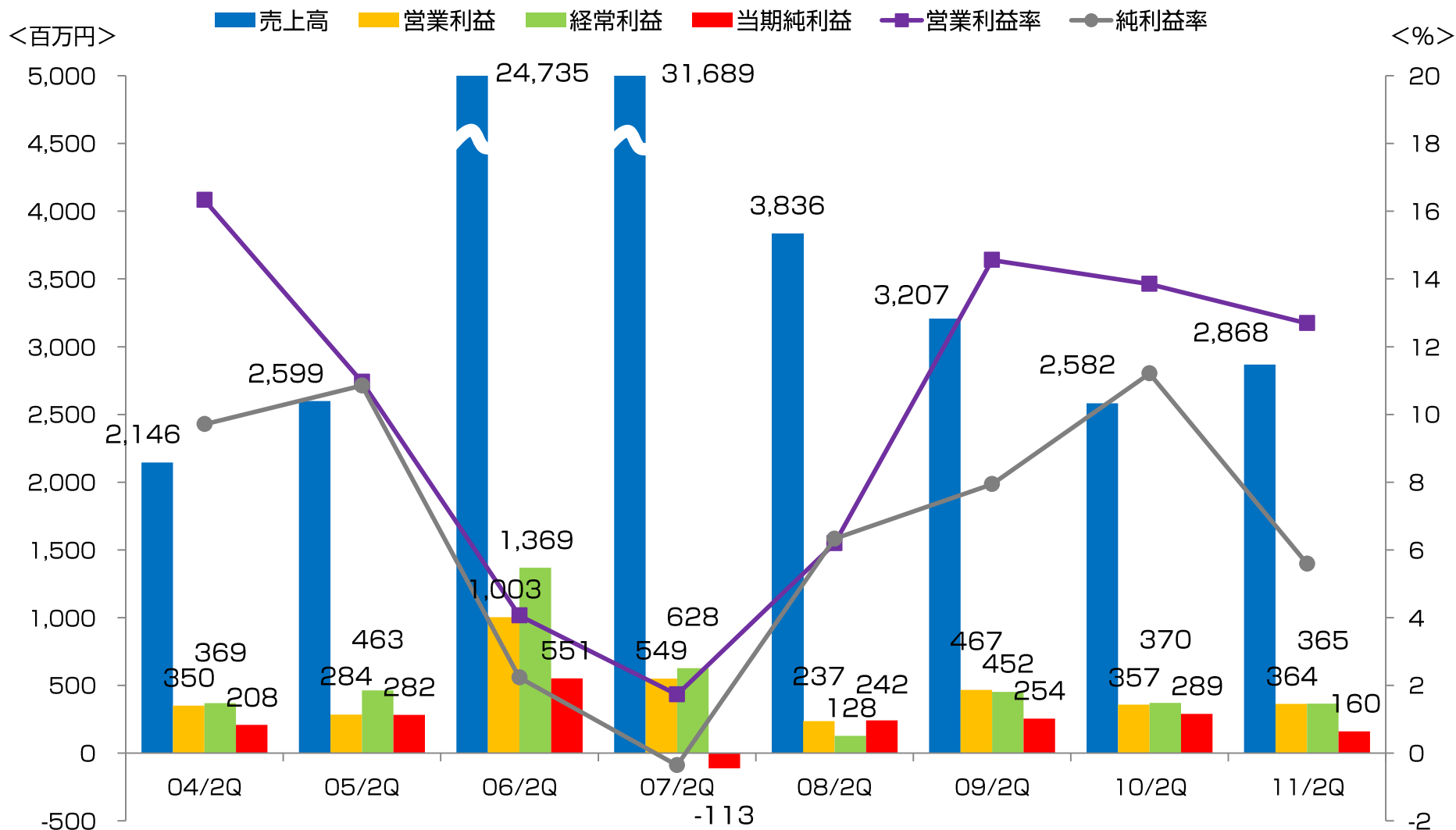
新卒・若手の人材を積極  
的に採用し雇用の創造に  
努めます。

# 連結決算概要

連結決算概要

# 連結業績推移

# 第2四半期累計期間



## 連結P/Lの状況

# 連結P/L ハイライト

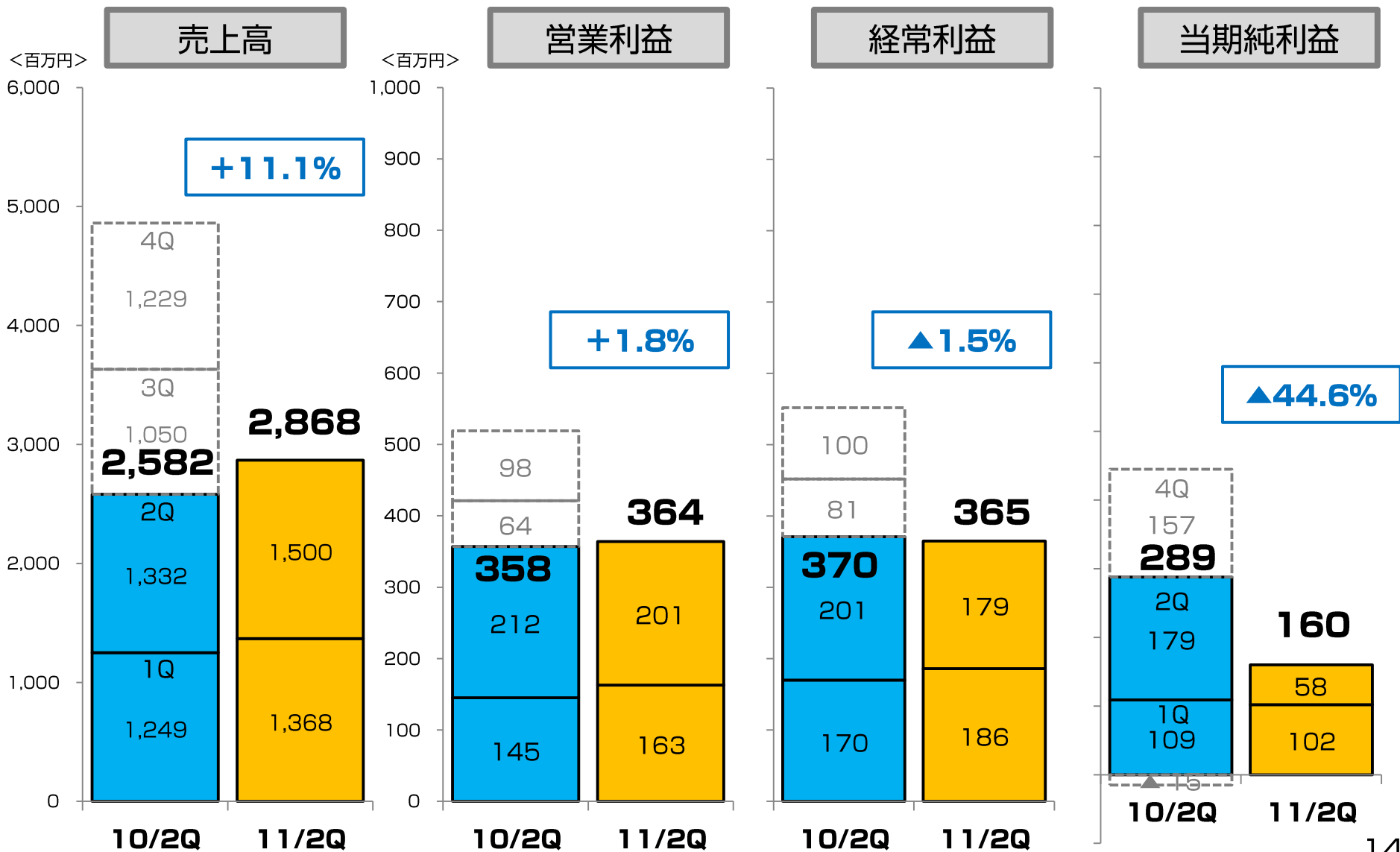


<百万円>

	2010/2Q	2011/2Q	増減額	増減率
売上高	2,582	2,868	+286	11.1%
営業利益	358	364	+6	1.8%
経常利益	370	365	▲5	▲1.5%
四半期純利益	289	160	▲129	▲44.6%
営業利益率	13.9%	12.7%	▲1.2pt.	—
経常利益率	14.4%	12.7%	▲1.7pt.	—

※営業利益率の推移については<参考資料②>をご参照ください。

# 連結P/Lの状況 (1) 会計期間



# 連結P/Lの状況 (2)

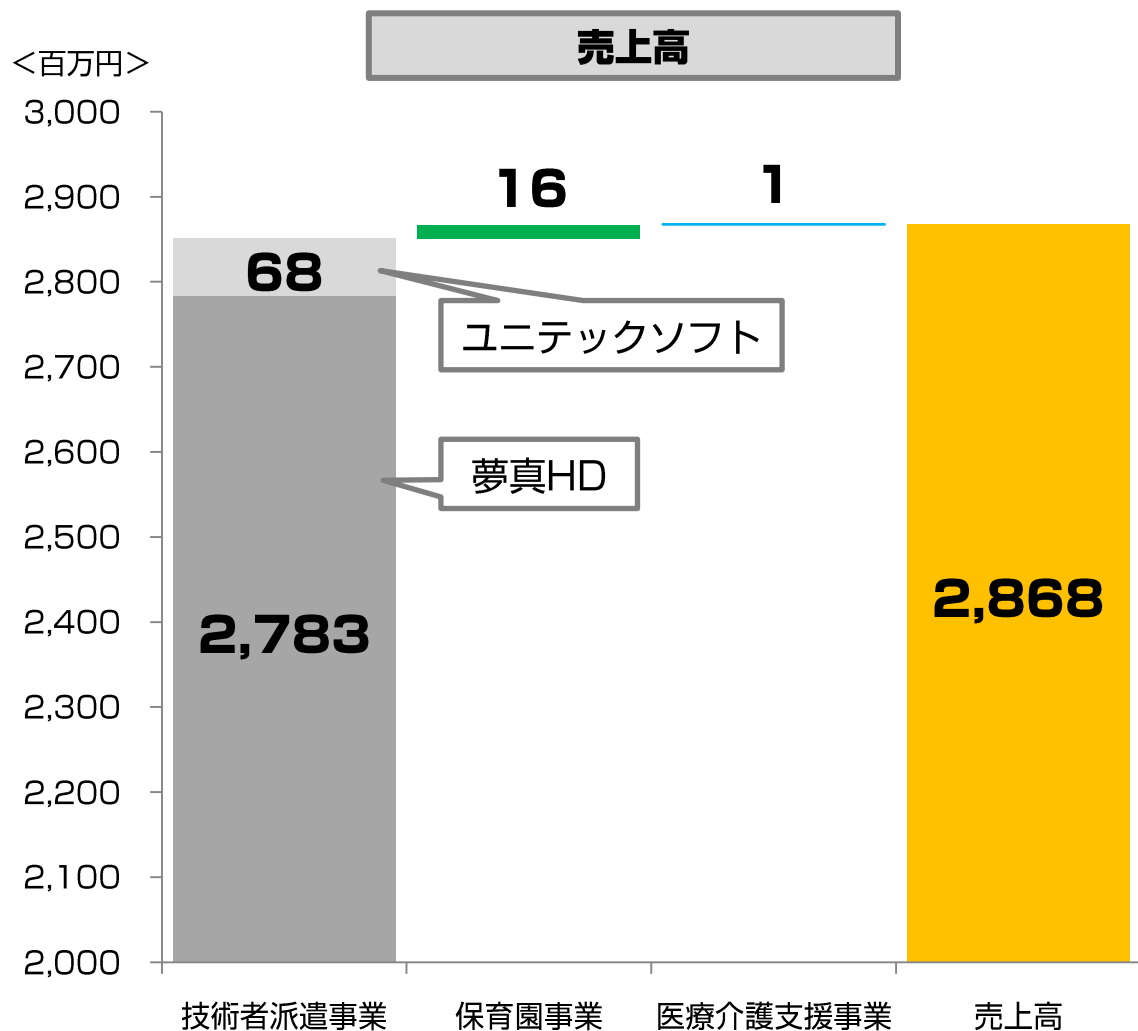


<百万円>

	2010/2Q	2011/2Q	増減額	増減率	摘要
売上高	2,582	2,868	+286	+11.1%	稼働率改善・残業時間増加による
売上原価	1,752	1,962	+209	+12.0%	
売上総利益	829	906	+77	+9.3%	
販管費及び一般管理費	471	542	+70	+15.0%	新規事業への投資による増加 (+47)
営業利益	357	364	+6	+1.8%	
営業外収益	98	105	+6	+6.7%	
営業外費用	85	104	+18	+21.4%	社債発行費 (+29) による増加
経常利益	370	365	▲5	▲1.5%	
特別利益	14	1	▲13	▲87.6%	
特別損失	10	40	+29	+286.5%	投資有価証券評価損による増加 (+21)
税金等調整前当期純利益	375	327	▲48	▲12.9%	
当期純利益	289	160	▲129	▲44.6%	評価性引当額の減少による

※評価性引当額については<参考資料④>をご参照ください。

# セグメント状況 (1) 売上高



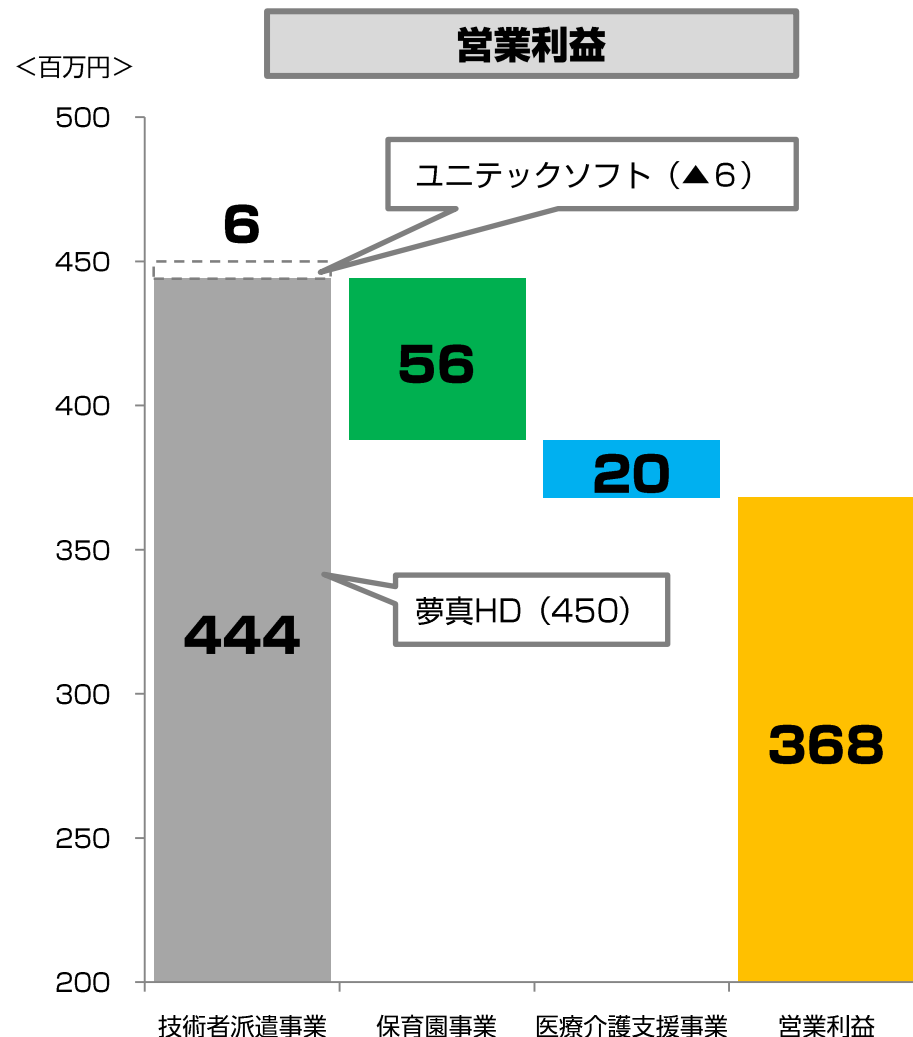
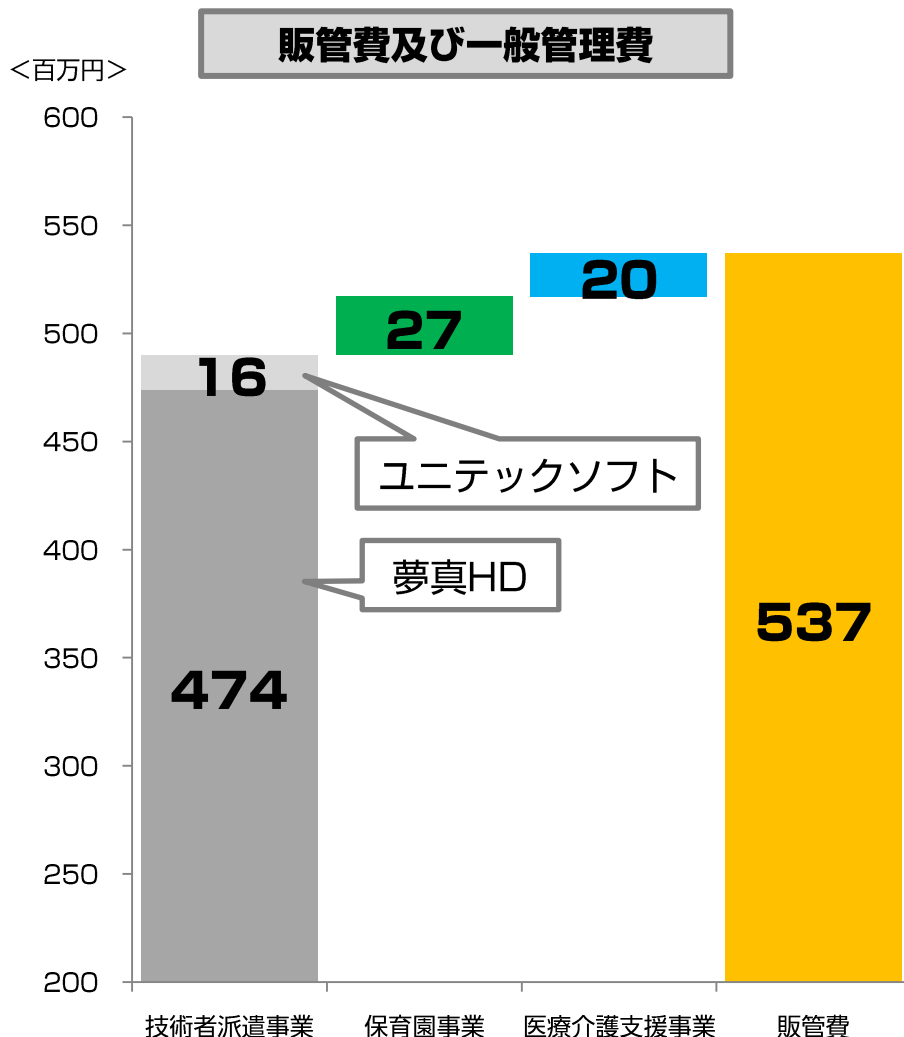
## 売上構成比

- ◇ 技術者派遣事業  
**99.40%**  
夢真HD 97.02%  
ユニテックソフト 2.38%
- ◇ 保育園事業  
**0.57%**
- ◇ 医療介護支援事業  
**0.03%**

※ 1. 技術者派遣＝夢真HD＋ユニテックソフト  
 保育園事業＝我喜大笑  
 医療介護支援事業＝夢真メディカルサポート  
 2. 各種調整費が含まれていないため財務諸表とは異なります。

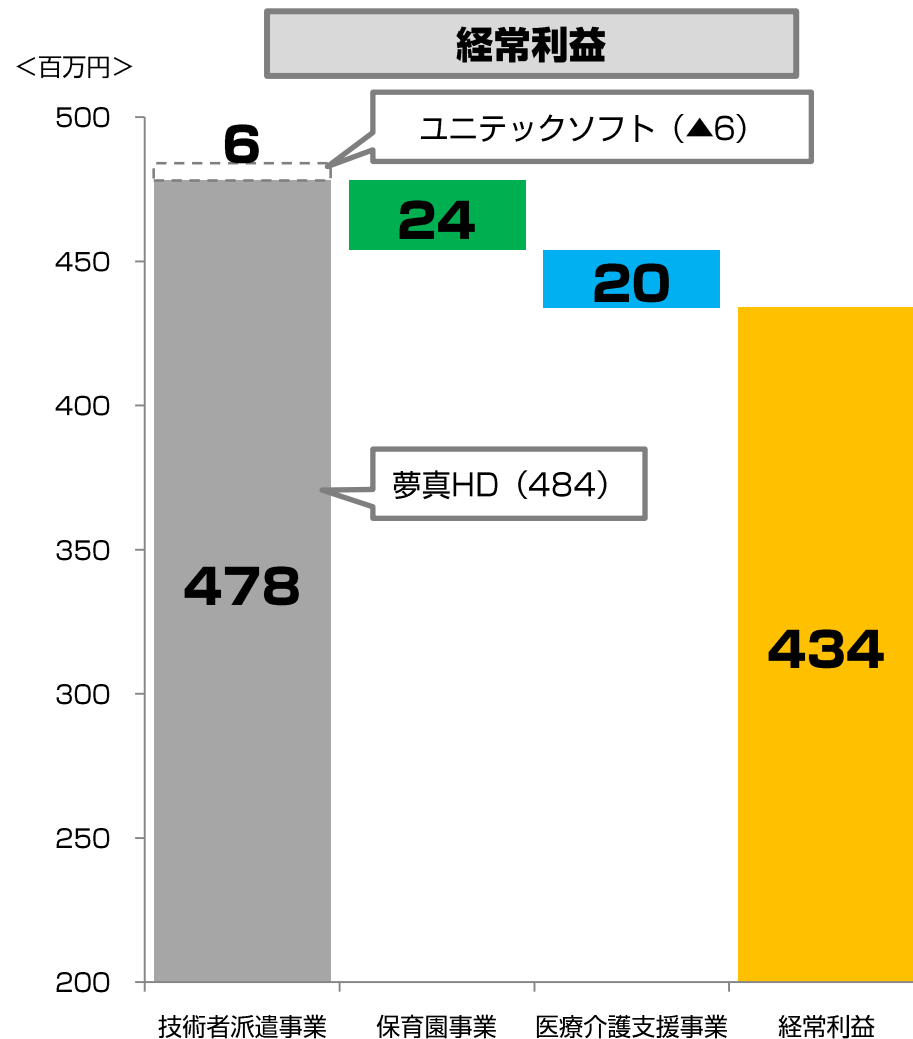
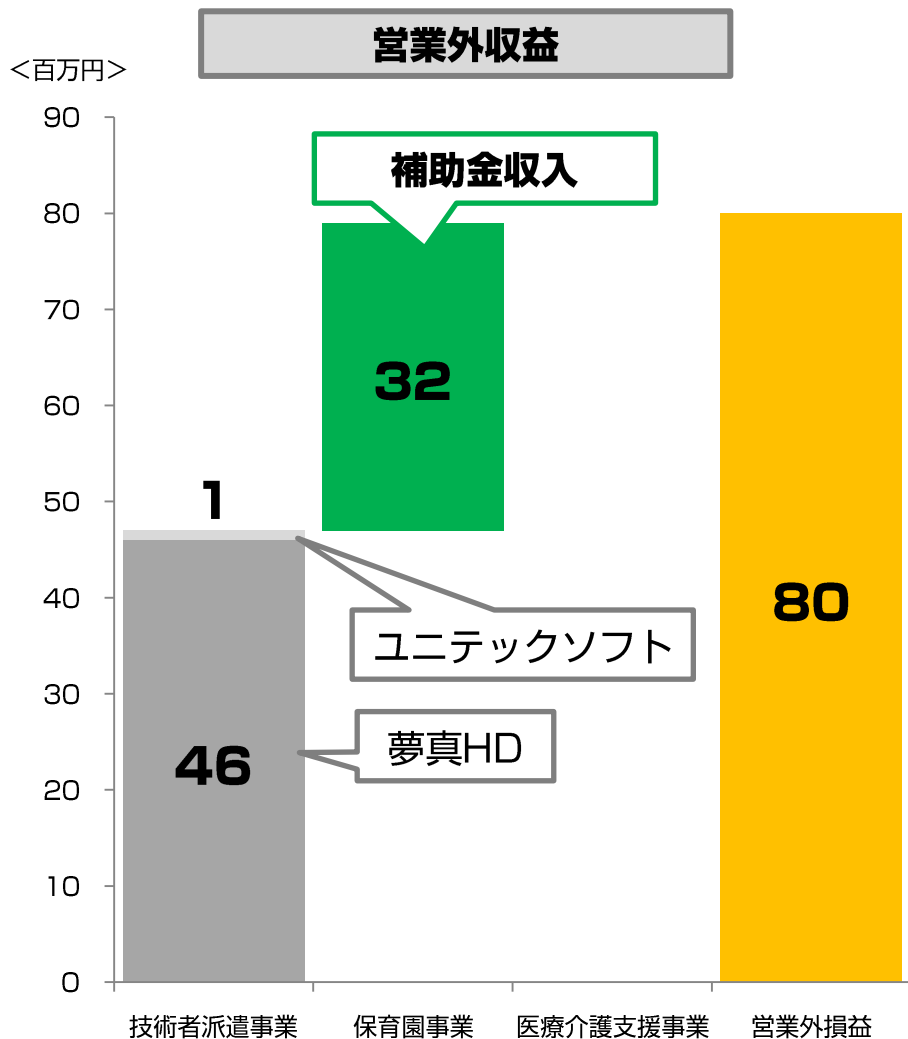


# セグメント状況 (2) 販管費・営業利益



- ※ 1. 技術者派遣＝夢真HD＋ユニテックソフト  
 保育園事業＝我喜大笑  
 医療介護支援事業＝夢真メディカルサポート  
 2. 各種調整費が含まれていないため財務諸表とは異なります。

# セグメント状況 (3) 営業外収益・経常利益



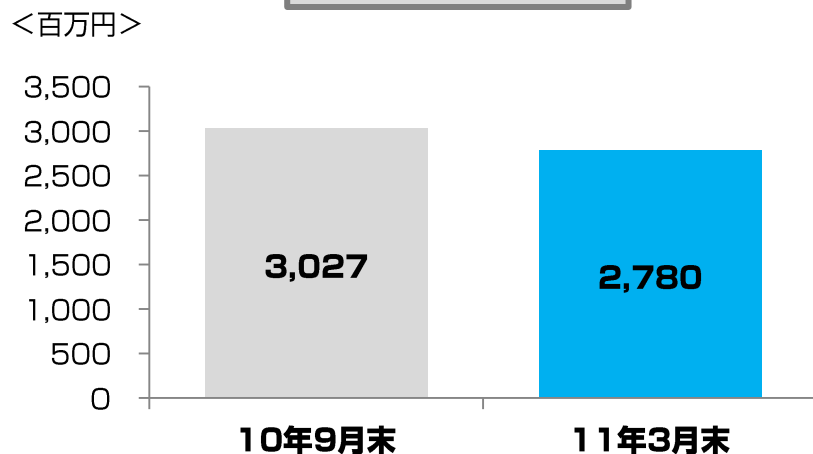
- ※ 1. 技術者派遣＝夢真HD＋ユニテックソフト  
 保育園事業＝我喜大笑  
 医療介護支援事業＝夢真メディカルサポート  
 2. 各種調整費が含まれていないため財務諸表とは異なります。

## 連結B/Sの状況

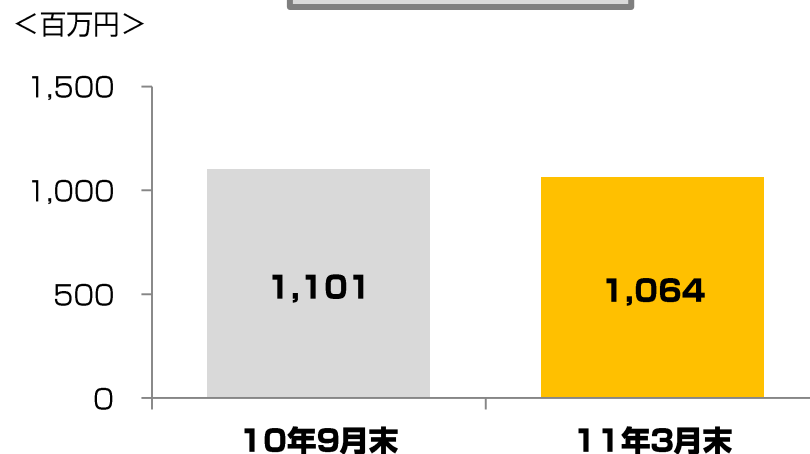
# 連結B/S ハイライト



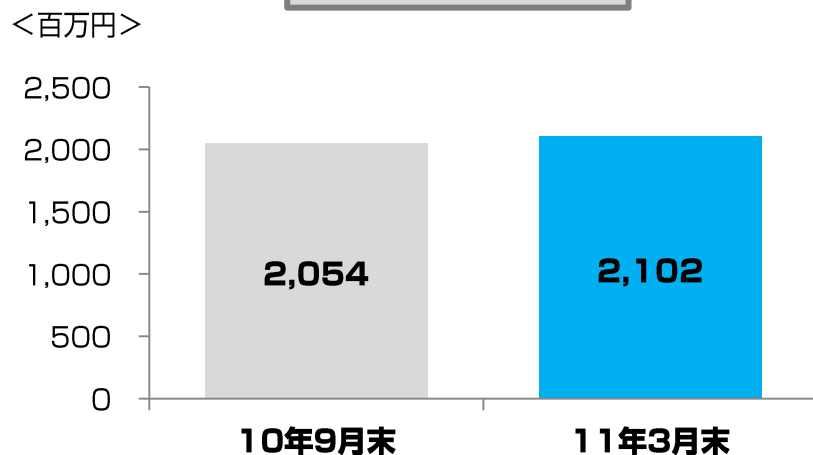
### 流動資産



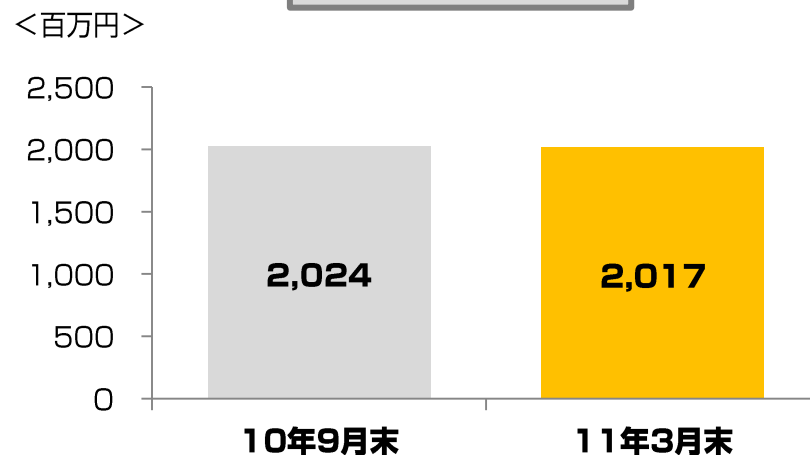
### 流動負債



### 固定資産



### 固定負債



# 連結B/Sの状況（1）資産・負債



<百万円>

	2010年9月末	2011年3月末	増減額	増減率
資産の部	5,082	4,883	▲198	▲3.9%
流動資産	3,027	2,780	▲246	▲8.1%
現金及び預金	2,019	1,831	▲188	▲9.3%
受取手形及び売掛金	721	863	142	19.8%
固定資産	2,054	2,102	47	2.3%
有形固定資産	1,230	1,274	44	3.6%
建物	634	656	22	3.6%
土地	577	577	—	—
投資その他の資産	788	723	▲64	▲8.1%
投資有価証券	466	—	▲466	—
負債の部	3,125	3,081	▲43	▲1.4%
流動負債	1,101	1,064	▲37	▲3.4%
1年内償還予定の社債	100	220	120	120.0%
1年内返済予定長期借入金	580	384	▲195	▲33.8%
固定負債	2,204	2,017	▲187	▲8.5%
社債	400	1,130	730	182.5%
長期借入金	1,620	825	▲794	▲49.0%

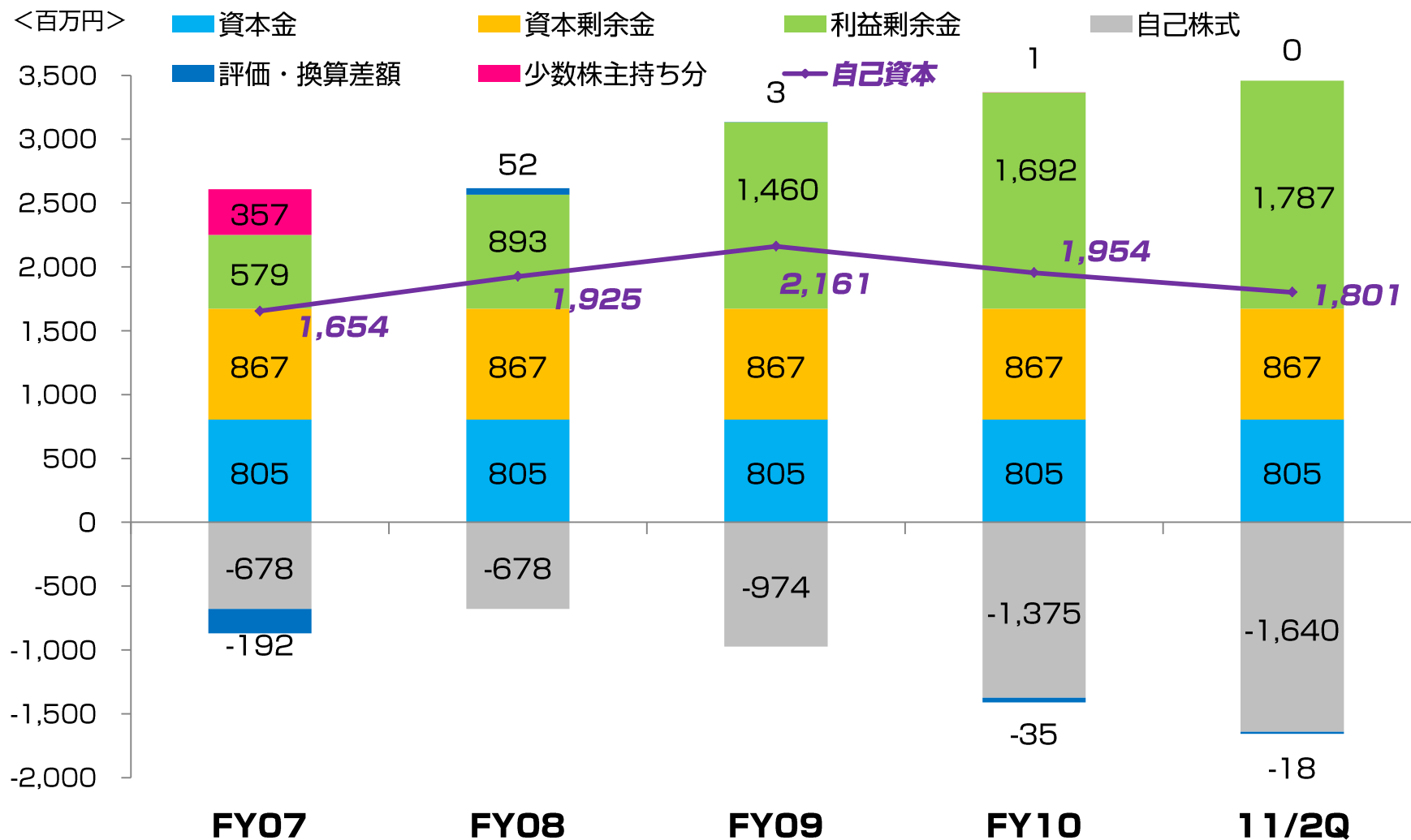
# 連結B/Sの状況 (2) 純資産



<百万円>

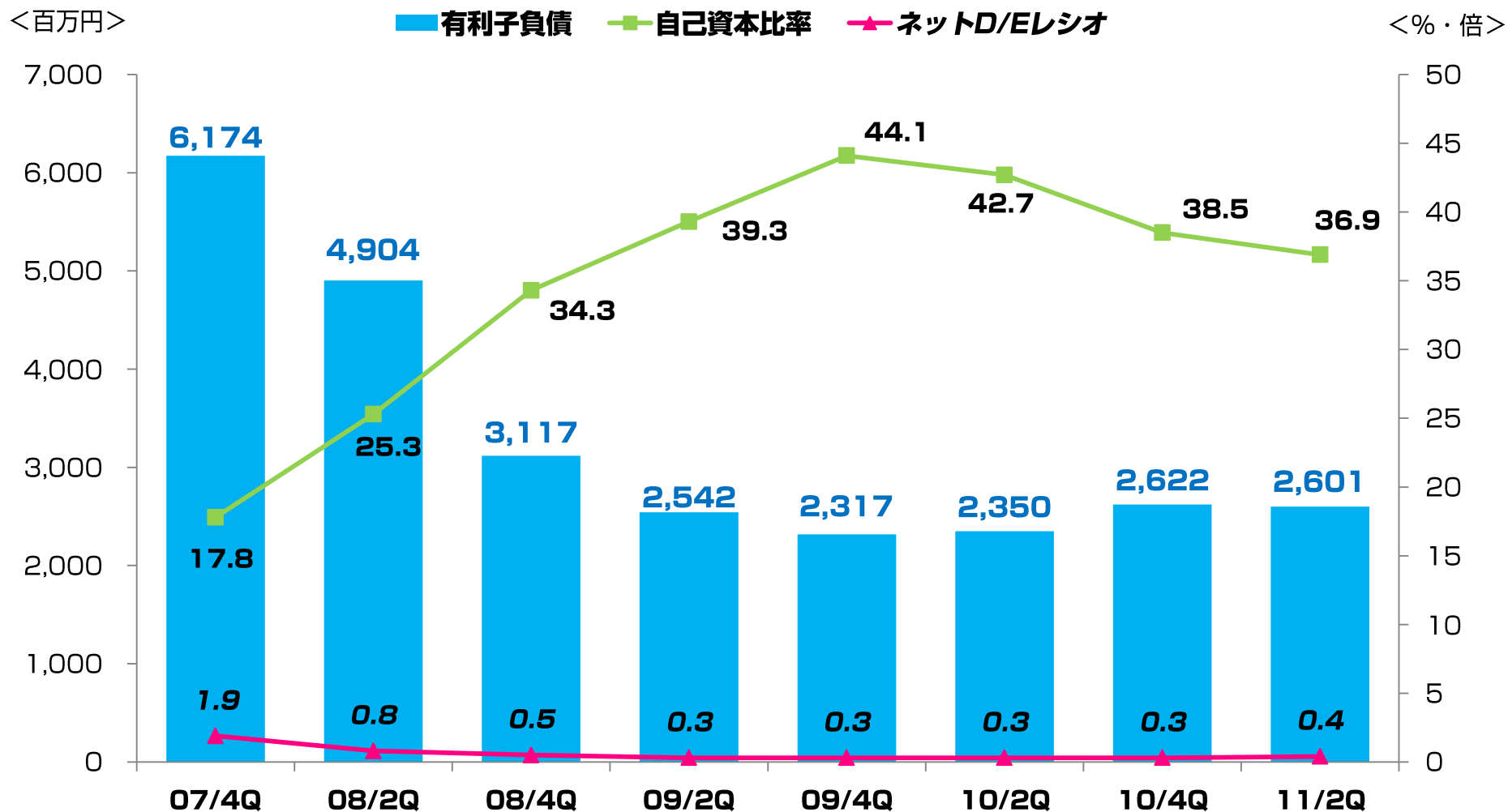
	2010年9月末	2011年3月末	増減額	増減率
純資産の部	1,956	1,801	▲154	▲7.9%
株主資本	1,990	1,819	▲170	▲8.6%
資本金	805	805	—	—
資本剰余金	867	867	—	—
利益剰余金	1,692	1,787	94	5.6%
自己株式	▲1,375	▲1,640	▲265	—
評価・換算差額等	▲35	▲18	▲17	—
その他有価証券評価差額金	▲35	▲18	▲17	—
少数株主持分	1	—	▲1	—

# 連結B/Sの状況 (3) 純資産推移



※自己資本=純資産-少数株主持ち分

# 連結B/Sの状況（4）安全性指標



- ※ 1. ネットD/Eレシオ = (有利子負債 - 現金及び預金) ÷ 自己資本  
 2. 09/Q4は連結財務諸表を作成していないため単体

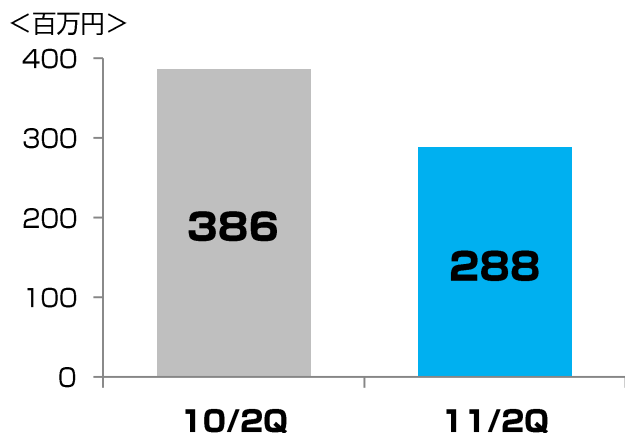


## 連結C/Fの状況

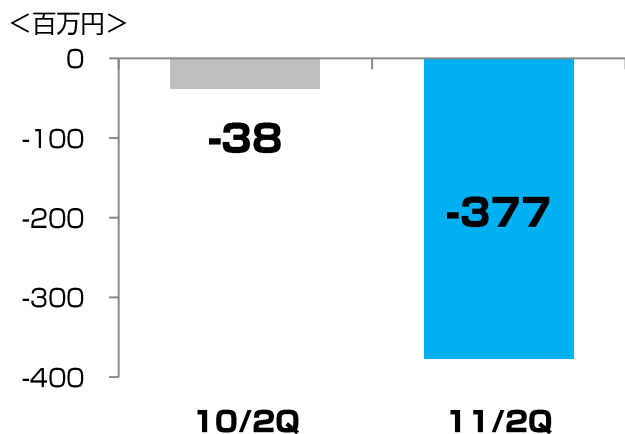
# 連結C/Fの状況 (1)



## 営業CF



## 投資CF



<百万円>

2010/2Q		2011/2Q	
税金等調整前四半期純利益	375	税金等調整前四半期純利益	327
支払利息	32	役員賞与引当金の増減額	▲50
売上債権の増減額 (▲は増加)	▲32	支払利息	27
		社債発行費	29
		売上債権の増減額 (▲は増加)	▲113

<百万円>

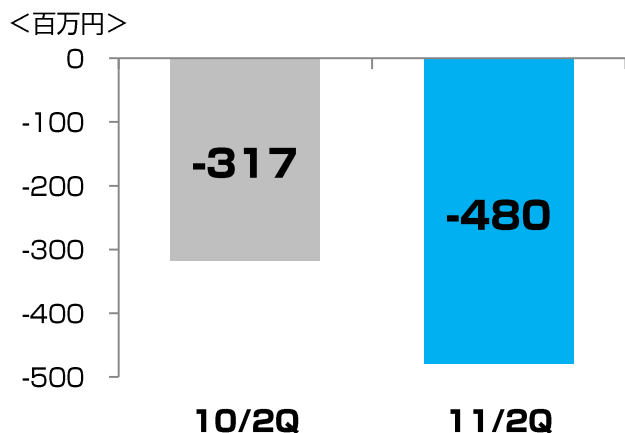
2010/2Q		2011/2Q	
関係会社株式の取得による支出	▲20	定期預金の増減額 (▲は増加)	▲300
貸付金の回収による収入	26	投資有価証券の取得による支出	▲100
貸付による支出	▲39	投資有価証券の売却による収入	49
		出資金の分配による支出	43

※連結キャッシュ・フロー計算書の項目で、主なものを記載しています。

# 連結C/Fの状況 (2)



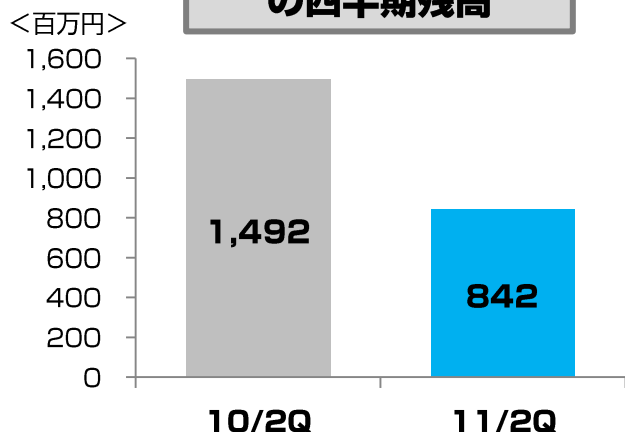
## 財務CF



<百万円>

2010/2Q		2011/2Q	
長期借入による収入	995	長期借入金の返済による支出	▲990
長期借入金の返済による支出	▲909	社債の発行による収入	870
自己株式の取得による支出	▲232	自己株式の取得による支出	▲265
配当金の支払額	▲133	配当金の支払額	▲62

## 現金及び現金同等物の四半期残高



<百万円>

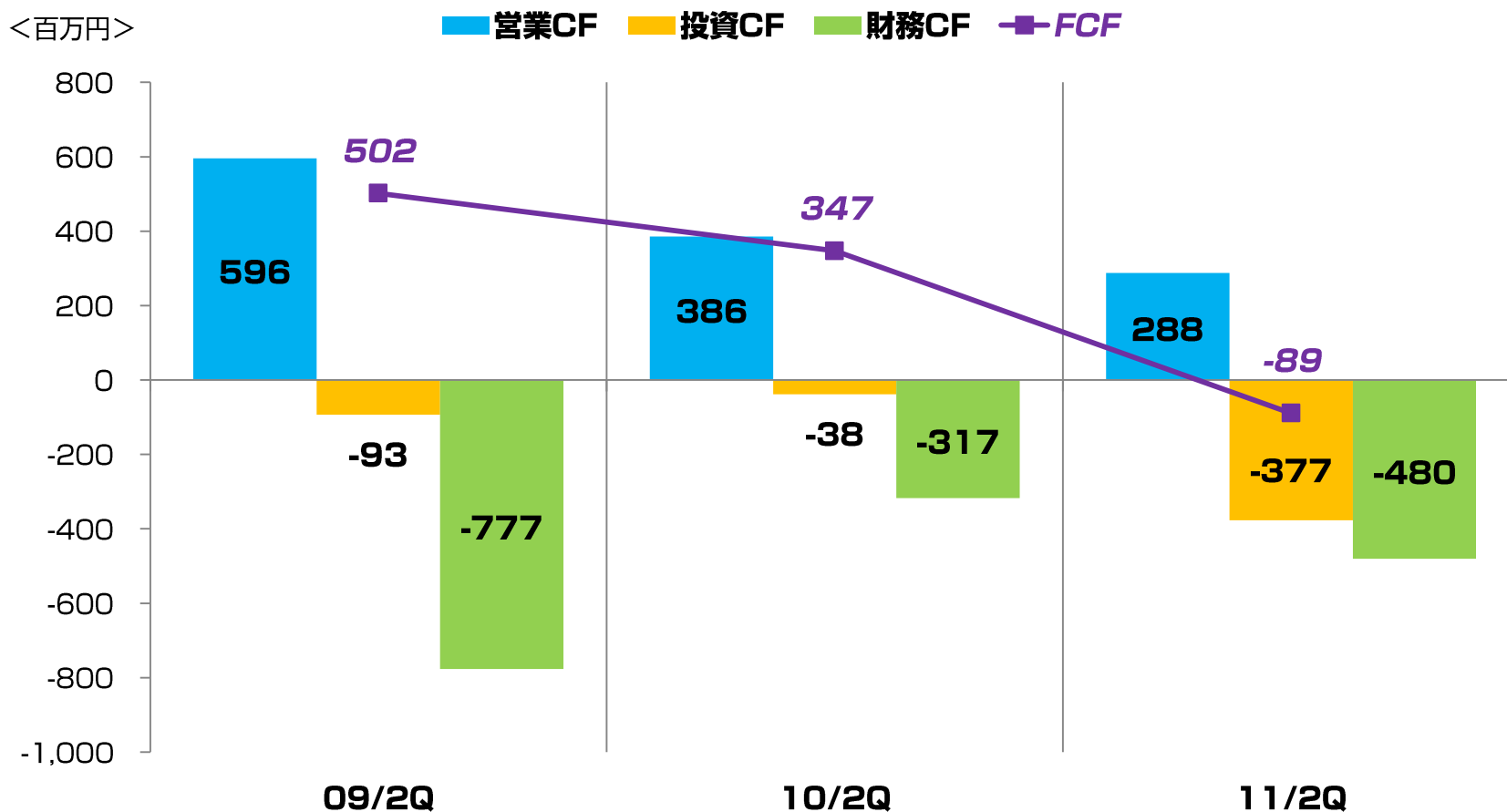
	2010/2Q	2011/2Q
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	▲0.1
現金及び現金同等物の増減額 (▲は減少)	31	▲570
現金及び現金同等物の期首残高	1,461	1,341
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	70

※連結キャッシュ・フロー計算書の項目で、主なものを記載しています。

# 連結C/Fの状況 (3) FCF推移



## キャッシュ・フロー推移



※フリーキャッシュフロー (FCF) = 営業CF + 投資CF

# 单体決算概要

单体決算概要

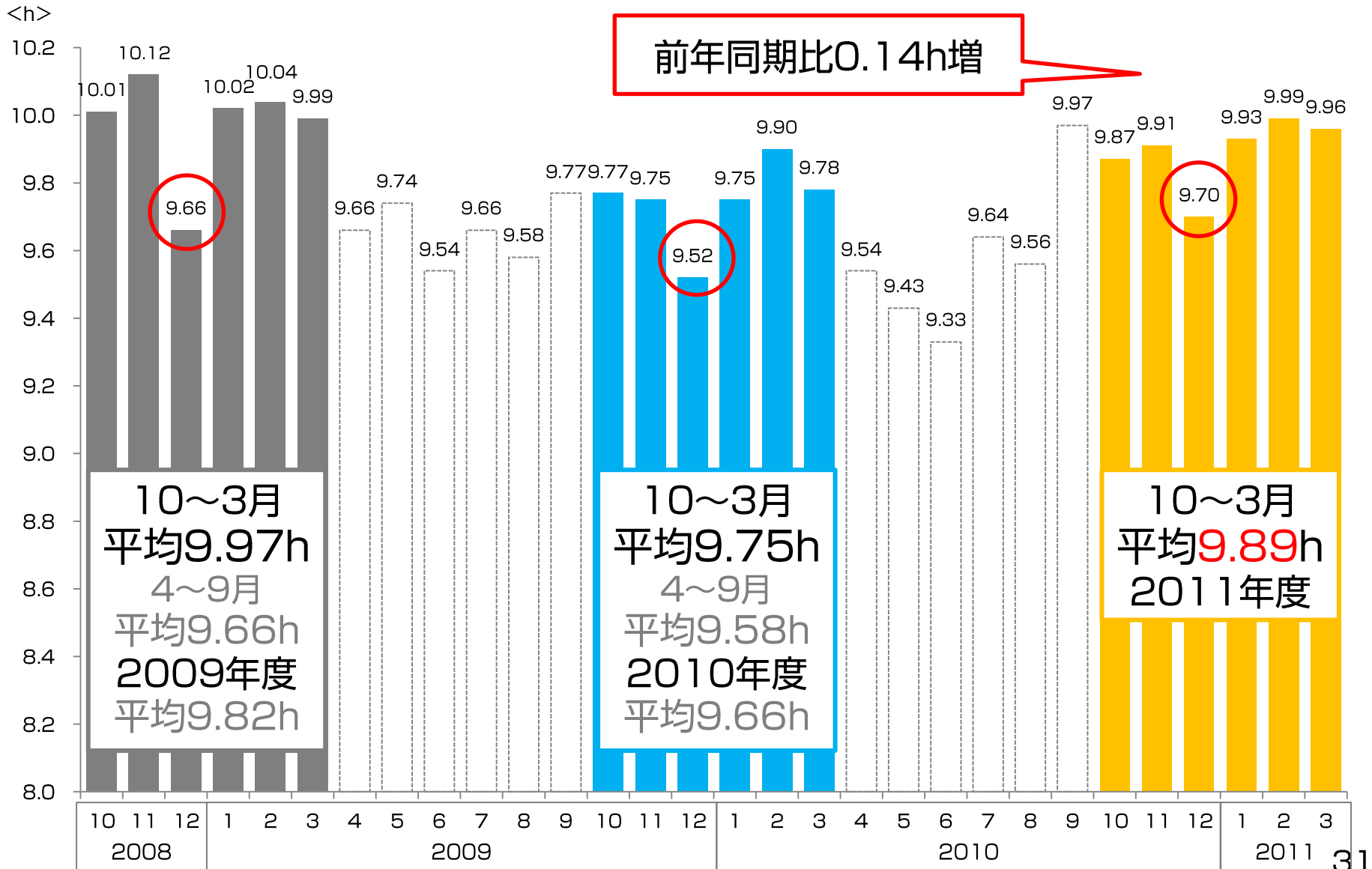
# 単体P/L ハイライト



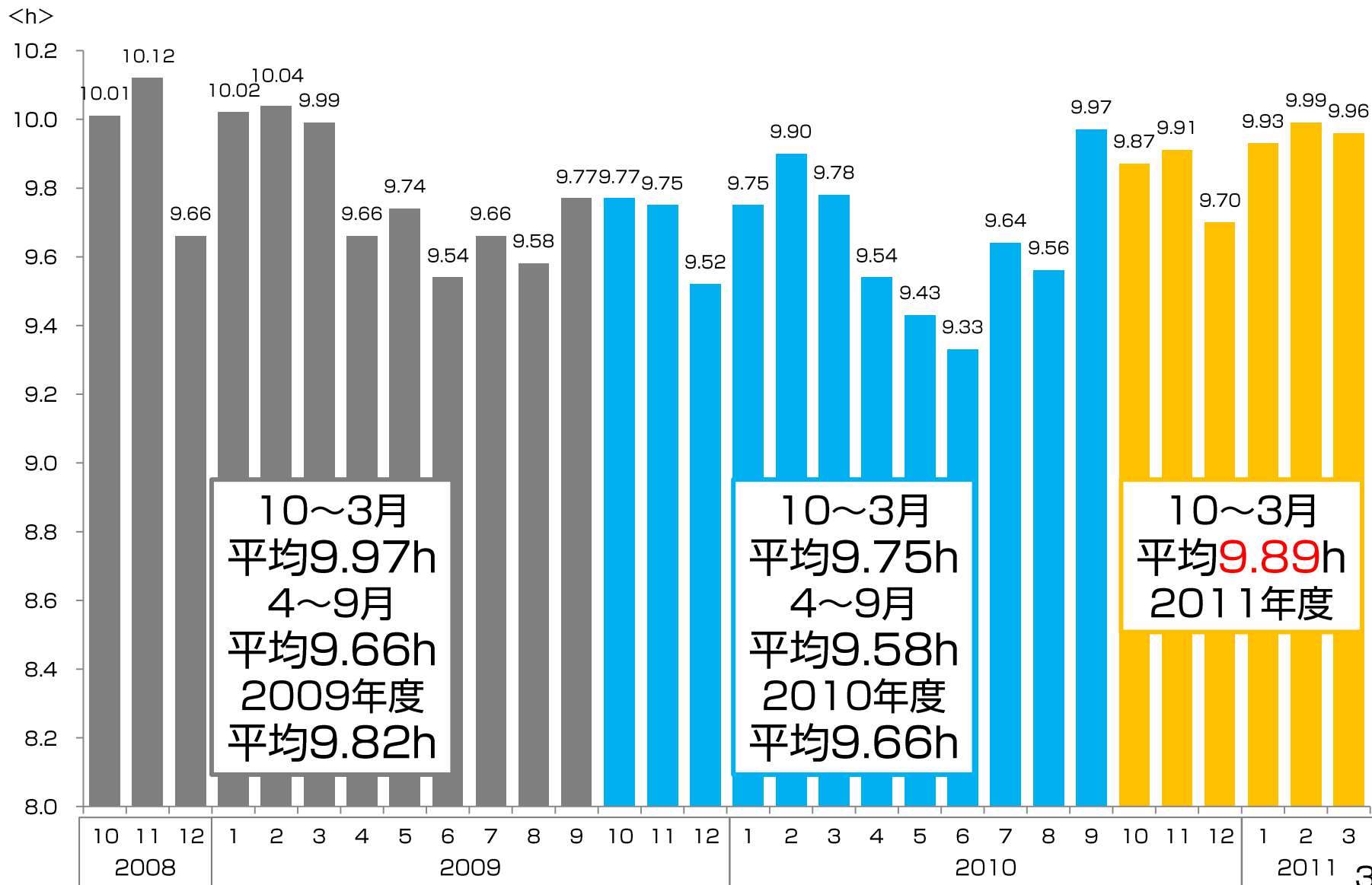
<百万円>

	2010/2Q	2011/2Q	増減額	増減率
売上高	2,578	2,783	+204	+7.9%
営業利益	402	450	+48	+12.0%
経常利益	416	420	+4	+1.1%
四半期純利益	324	215	△108	△33.5%
営業利益率	15.6%	16.2%	△1.2pt.	—
経常利益率	16.1%	15.1%	△1.7pt.	—

# 平均稼働時間推移 (1) 10月~3月比較

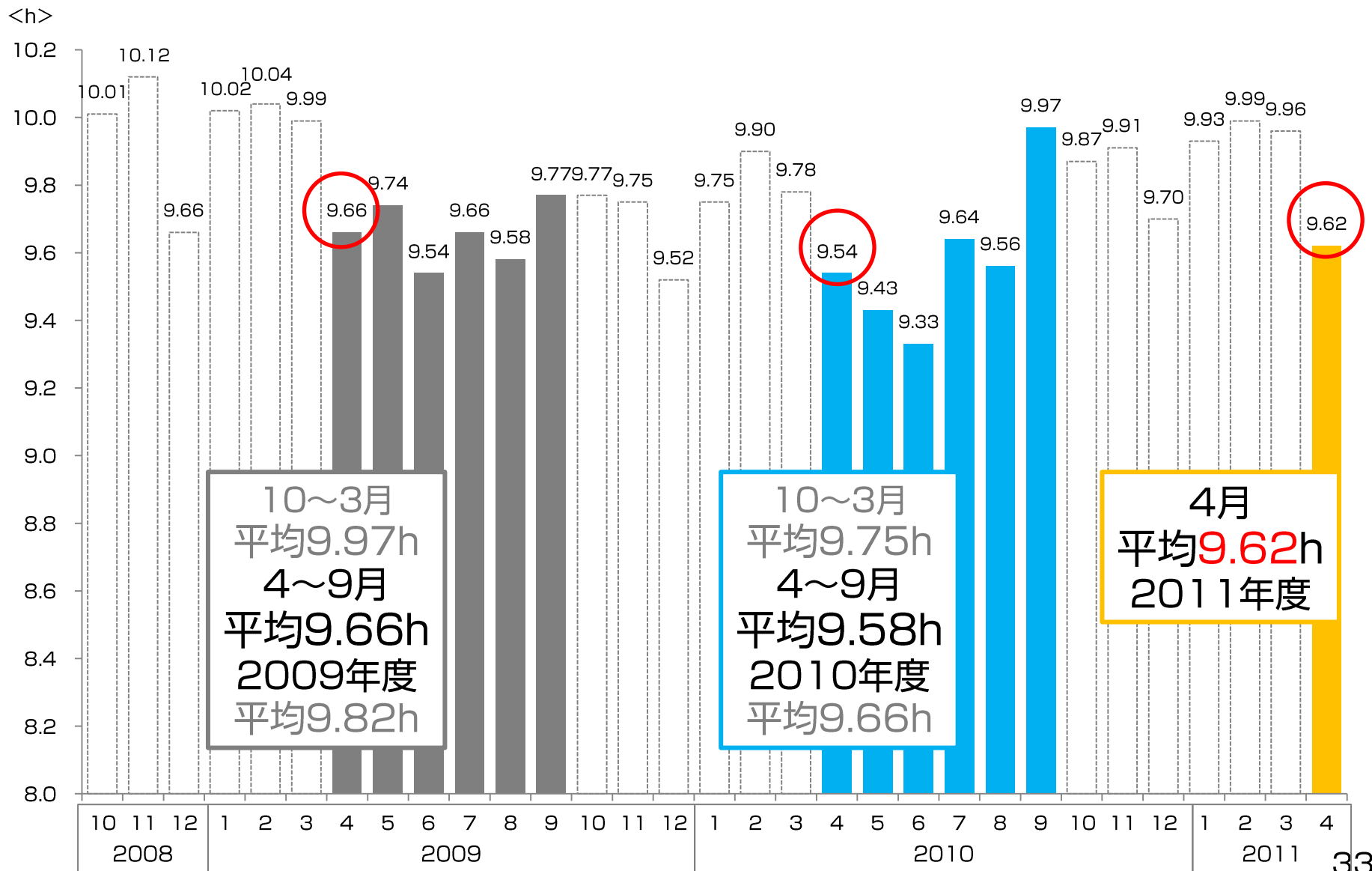


# 平均稼働時間推移 (2)

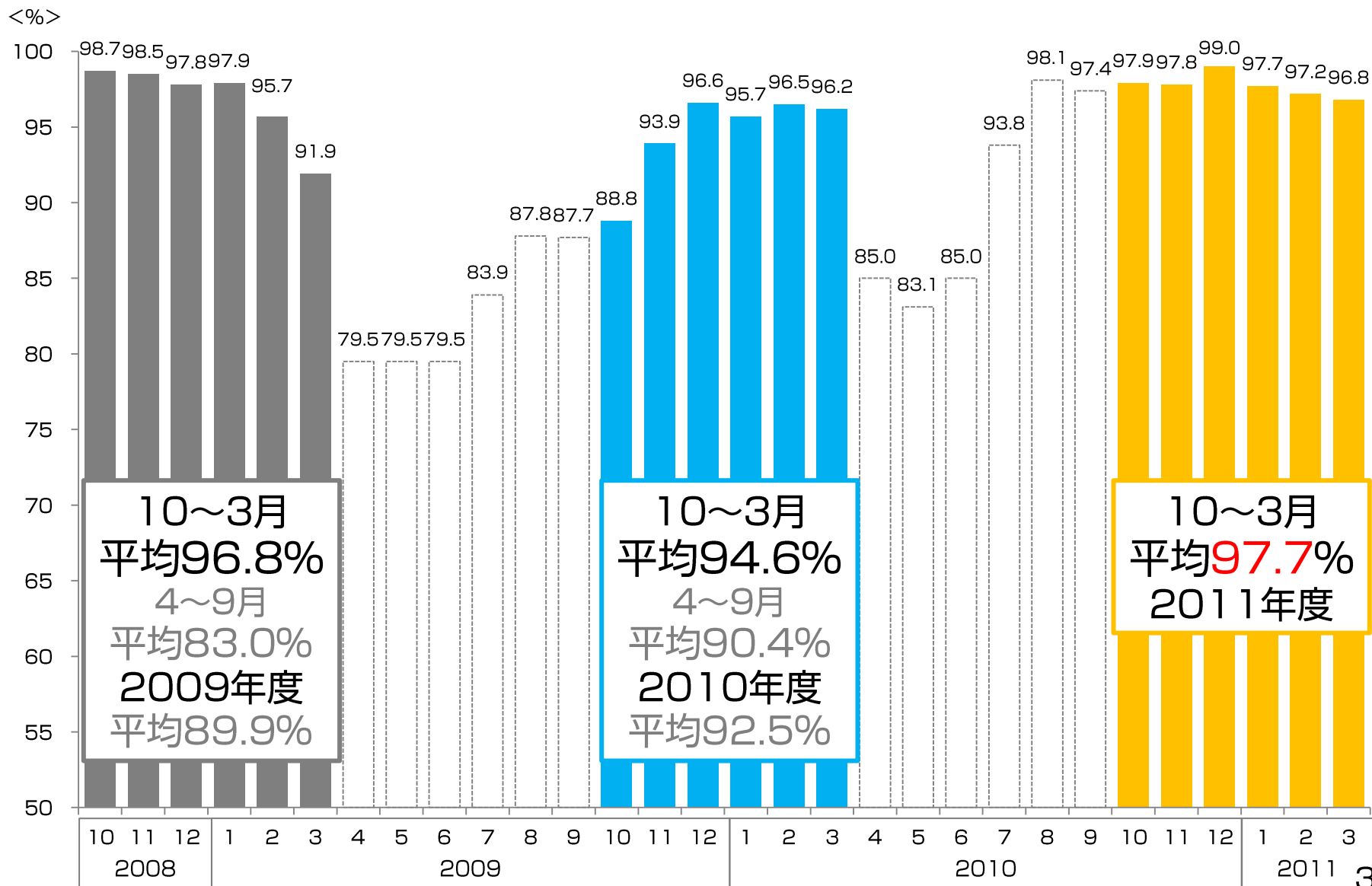




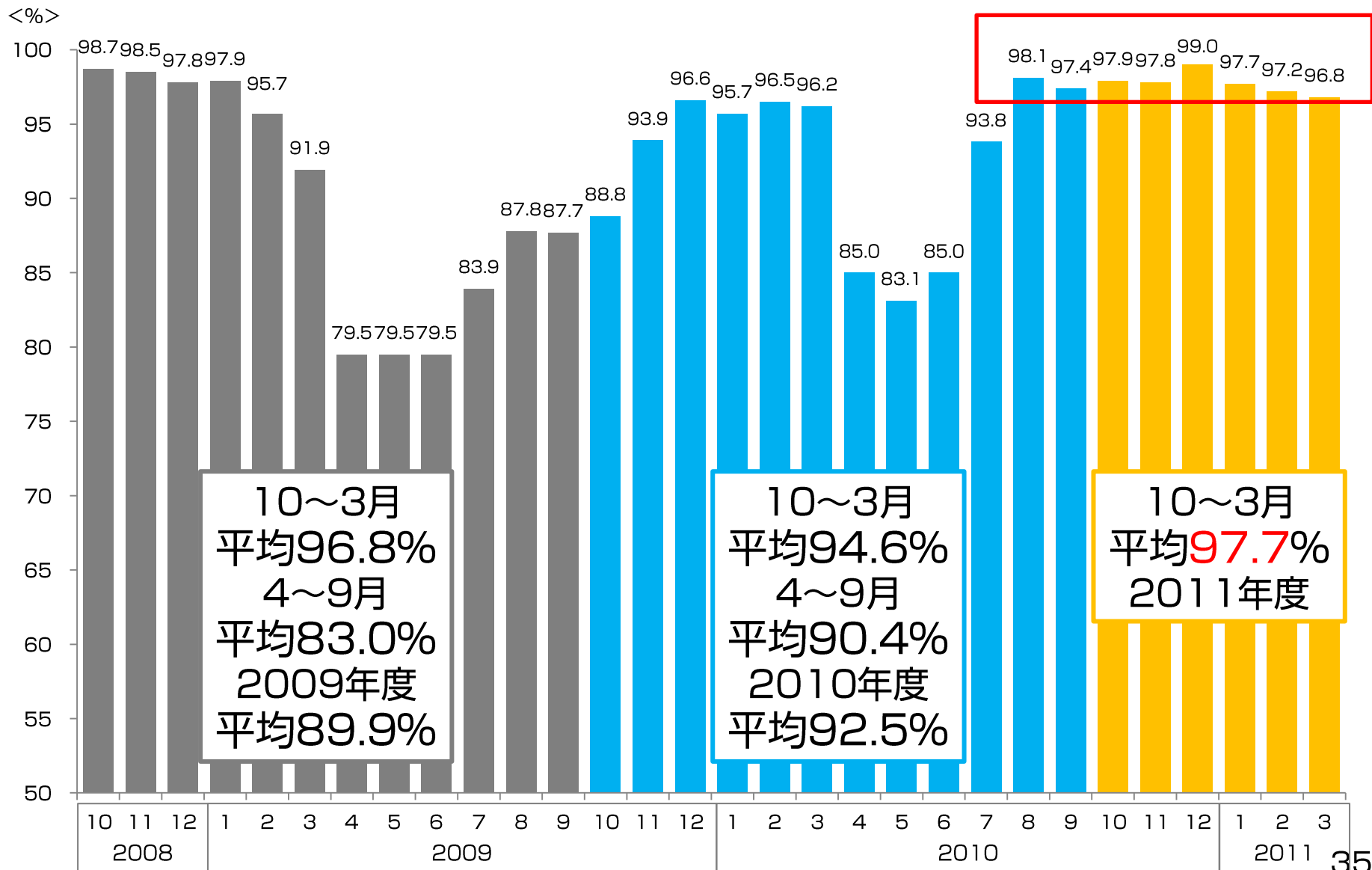
# 平均稼働時間推移 (3) 4月～9月比較



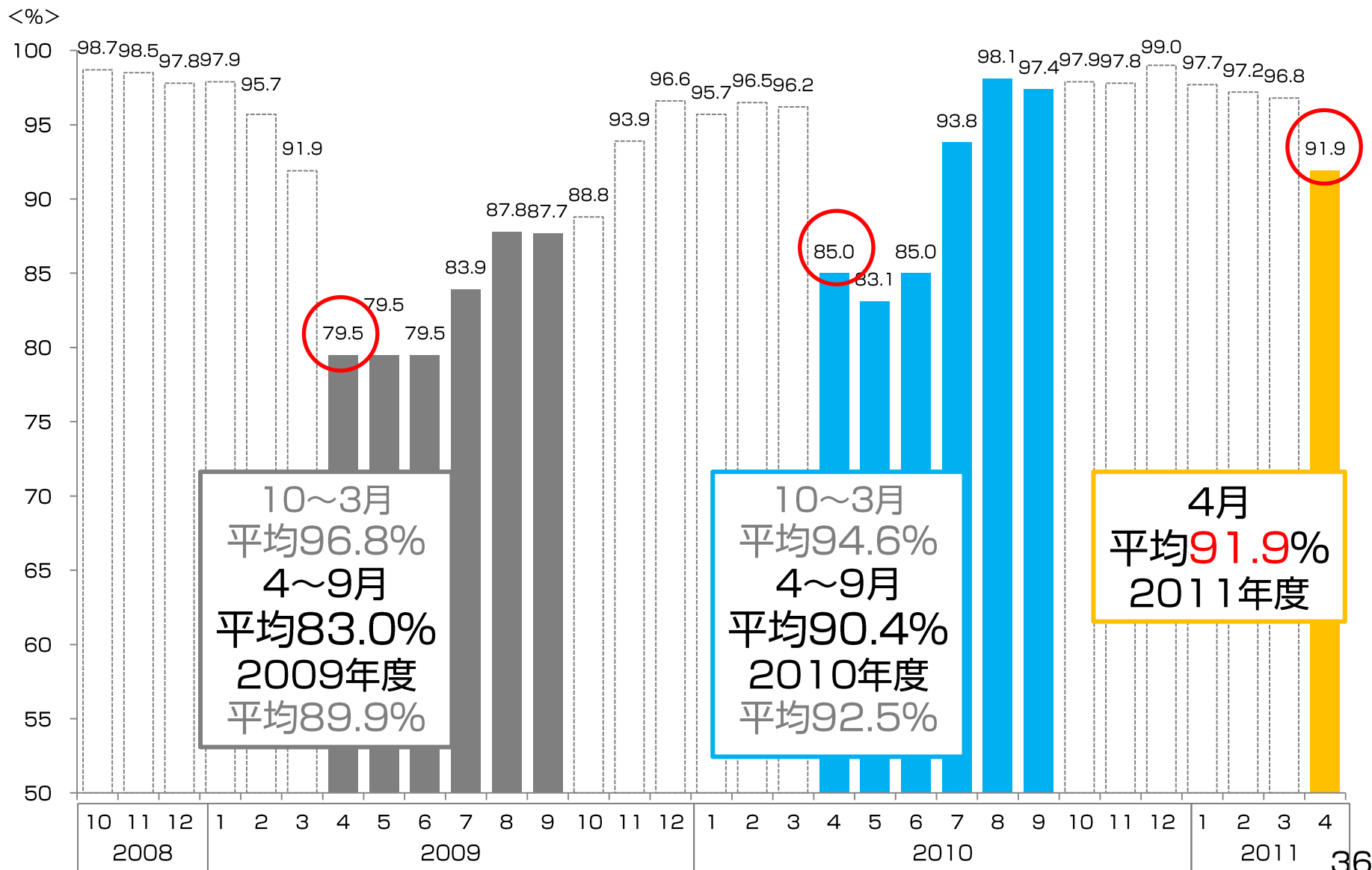
# 平均稼働率推移 (1) 10月~3月比較



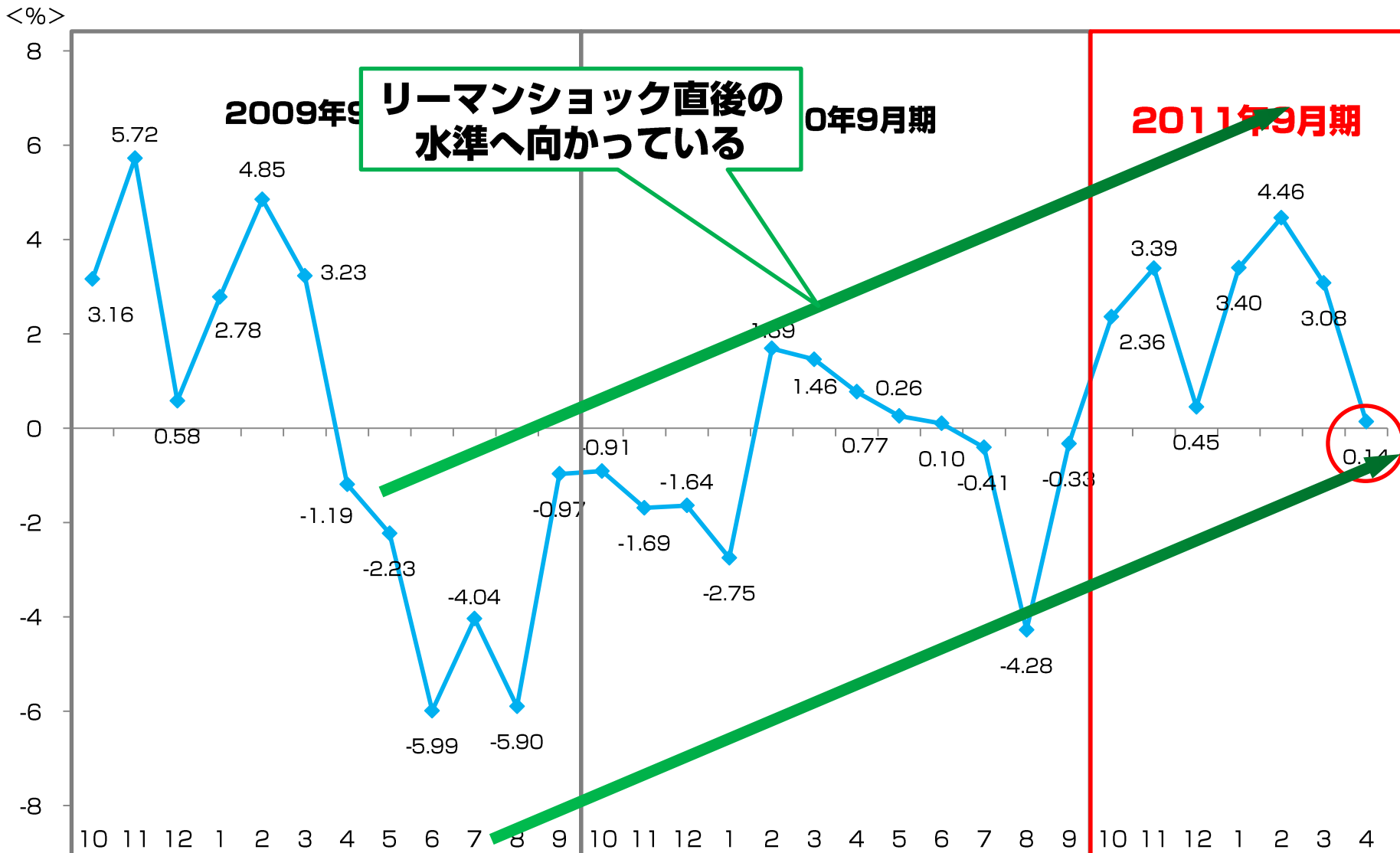
# 平均稼働率推移 (2)



# 平均稼働率推移 (3) 4月～9月比較



# 平均単価推移



※2009年9月期の平均単価を基に算出しております。

# 業績予想・戦略

## 業績予想

# 連結業績予想 達成率



<百万円>

	第2四半期			通期	
	2011/実績	2011/予想	達成率	2011/予想	達成率
売上高	2,868	2,730	105.1%	5,200	55.2%
営業利益	364	350	104.0%	620	58.7%
経常利益	365	350	104.3%	620	58.9%
四半期純利益	160	200	80.0%	350	45.7%

- ※ 1. 業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想と異なる場合があります。
2. 単体の業績予想達成率は<参考資料③>をご参照ください。



## 外部環境

# 外部環境（1）夢真を取り巻く環境



## 東日本大震災

### 建設市場の動向

- ◇公共事業費削減や企業の設備投資の手控えなどで、建設場は目減りしている現状
- ◇一方で、オフィスビルの空室率低下や、マンションでの在庫整理が進み、新築マンション着工戸数は回復傾向と明るい話題も

### 労働者派遣法改正案

- ◇労働者派遣法改正案が審議されている

### 新卒・中途ともに就職氷河期

- ◇先行き不透明感から、企業が採用を控えることにより、貴重な人材が職に就けない状況

### 増え続ける待機児童問題

- ◇共働き夫婦の増加などの要因から、待機児童数は増え続けている
- ◇参入障壁の高さから保育所の整備が進んでいない
- ◇幼保一体化法案の迷走

### 超高齢社会問題

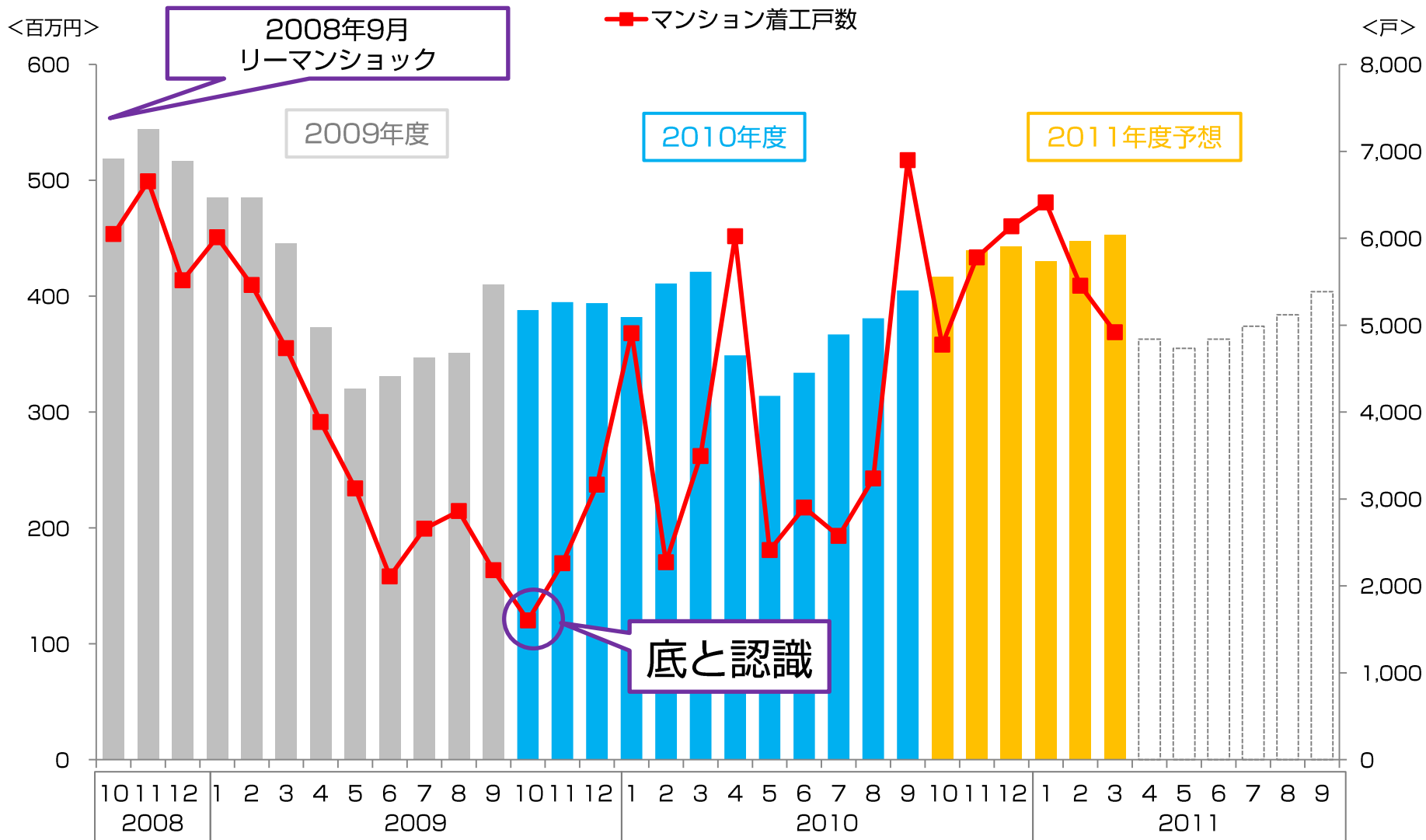
- ◇超高齢社会から、国の医療費負担の問題や介護人員の不足が深刻化

夢真ホールディングス  
「3つの強化」

我喜大笑  
「認可・認証保育所を  
首都圏中心に展開」

夢真メディカルサポート

# 外部環境 (2) マンション着工戸数推移



※着工戸数は首都圏（東京・埼玉・神奈川・千葉）のものです。

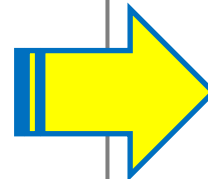
出典：国土交通省『建築着工統計戸数』

# 外部環境（3）派遣法改正への対応



## 【労働者派遣法改正案 POINT】

1. 登録型派遣の原則禁止  
専門26業務は例外
2. 製造業派遣の原則禁止  
1年を超える常時雇用は例外
3. 日雇い派遣の原則禁止  
日々又は2ヶ月以内の労働者派遣を禁止
4. 派遣先労働者との均衡を考慮  
派遣労働者の賃金等の決定の際に均衡を考慮する



## 【影響&対応】

1・2・3について…  
技術者は常用雇用のため影響無し

※一部の期間社員が影響を受けるが年間雇用化・常用雇用化で対応可能

4について…  
研修の充実・資格取得の補助により技術者のスキルUPをサポート

## 経営戦略

# 経営戦略（1）3つの強化



## 1.技術者採用の強化

先行き不透明感から、各企業が採用を控えていることで、ローコストで優秀な人材を採用するチャンス

◇新卒 **180名** 採用

◇中途技術者 **230名** 採用

410名の採用で技術者1,000名体制へ

## 2.技術力の強化

◇定期的な技術者へのフォローアップ研修

◇市場開拓中の電気・設備技術者の技術力向上のため、専任講師を招いてのスクールを開講

## 3.営業力の強化

◇マーケットシェア拡大のためのマーケティングの強化

◇個人ごとの徹底した予算管理

◇営業促進のための機関誌を発刊→更なる認知度向上へ

◇施工図面の営業強化

# 経営戦略 (2) 3つの強化+1



## 1.技術者採用の強化

先行き不透明感から、各企業が採用を控えていることで、ローコストで優秀な人材を採用するチャンス

◇新卒 **180名** 採用

◇中途技術者 **230名** 採用

410名の採用で技術者1,000名体制へ

## 2.技術力の強化

◇定期的な技術者へのフォローアップ研修

◇市場開拓中の電気・設備技術者の技術力向上のため、専任講師を招いてのスクールを開講

## 3.営業力の強化

◇マーケットシェア拡大のためのマーケティングの強化

◇個人ごとの徹底した予算管理

◇営業促進のための機関誌を発刊→更なる認知度向上へ

◇施工図面の営業強化

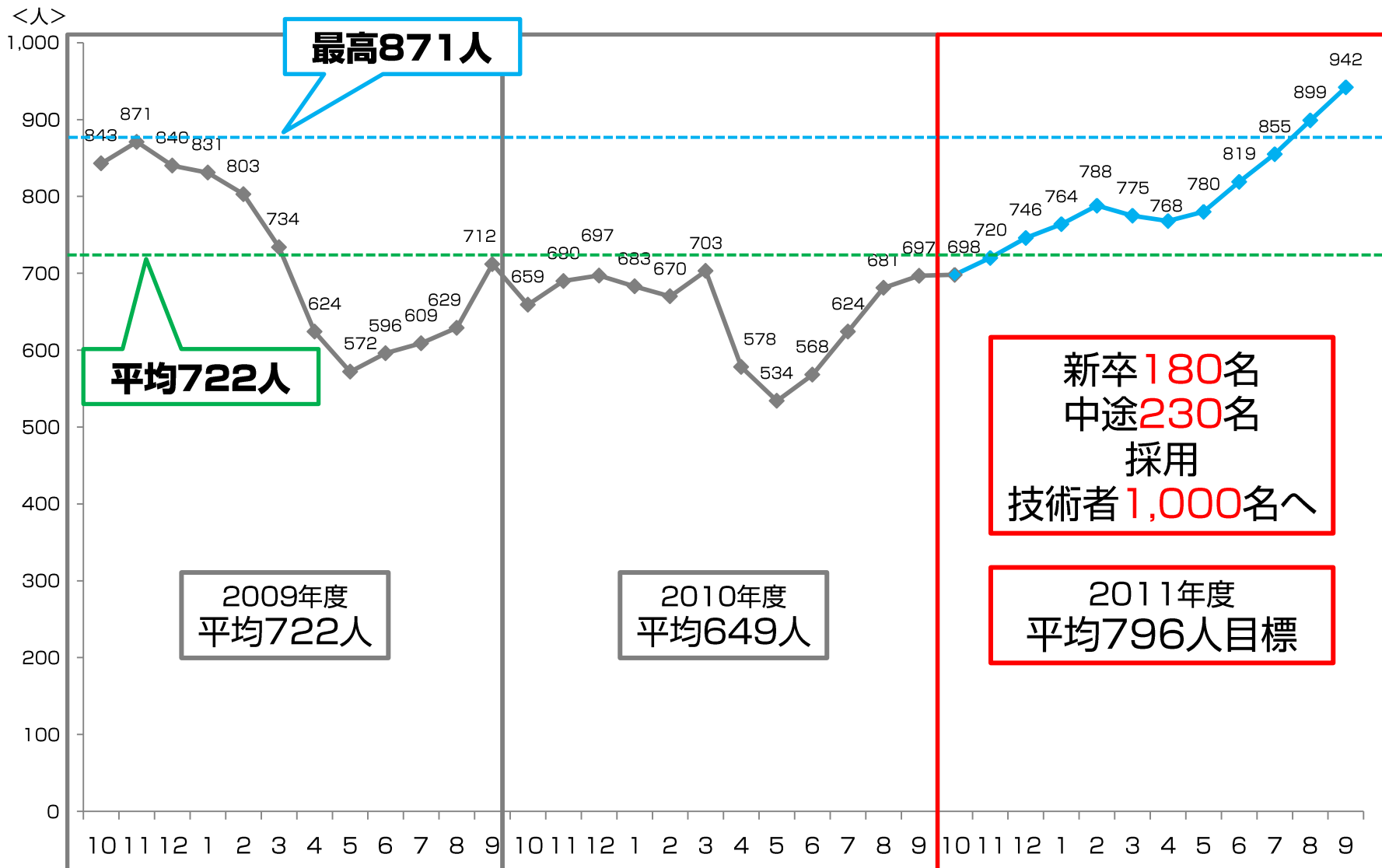
# +1

## 4. 「技術者派遣」で復興支援を

◇3月11日に発生した「東日本大震災」をうけ、仙台に復興支援拠点を開設

◇技術者派遣による「4つの支援」で復興を援助

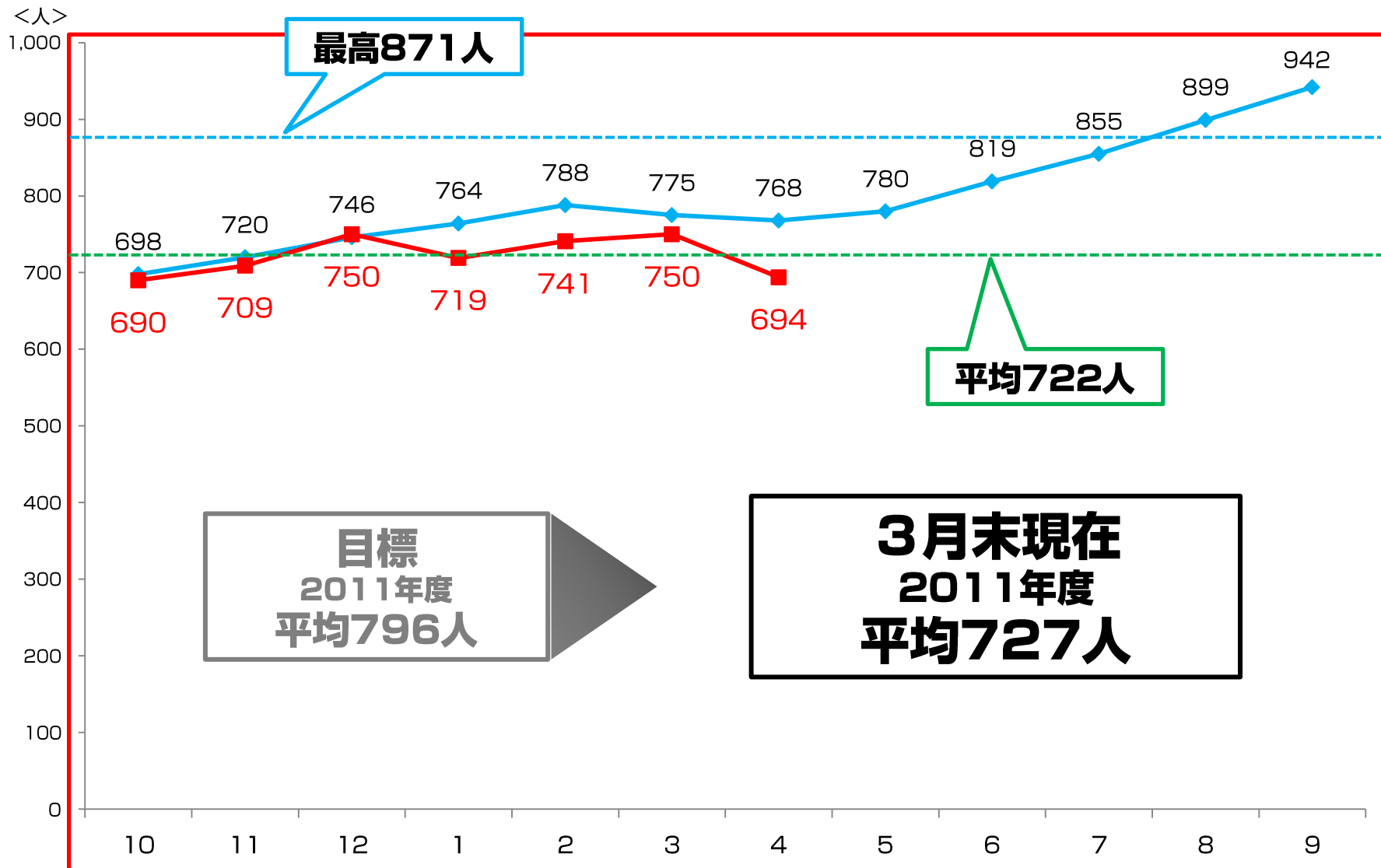
# 経営戦略 (3) 技術者数推移 計画値



※各月内平均技術者数

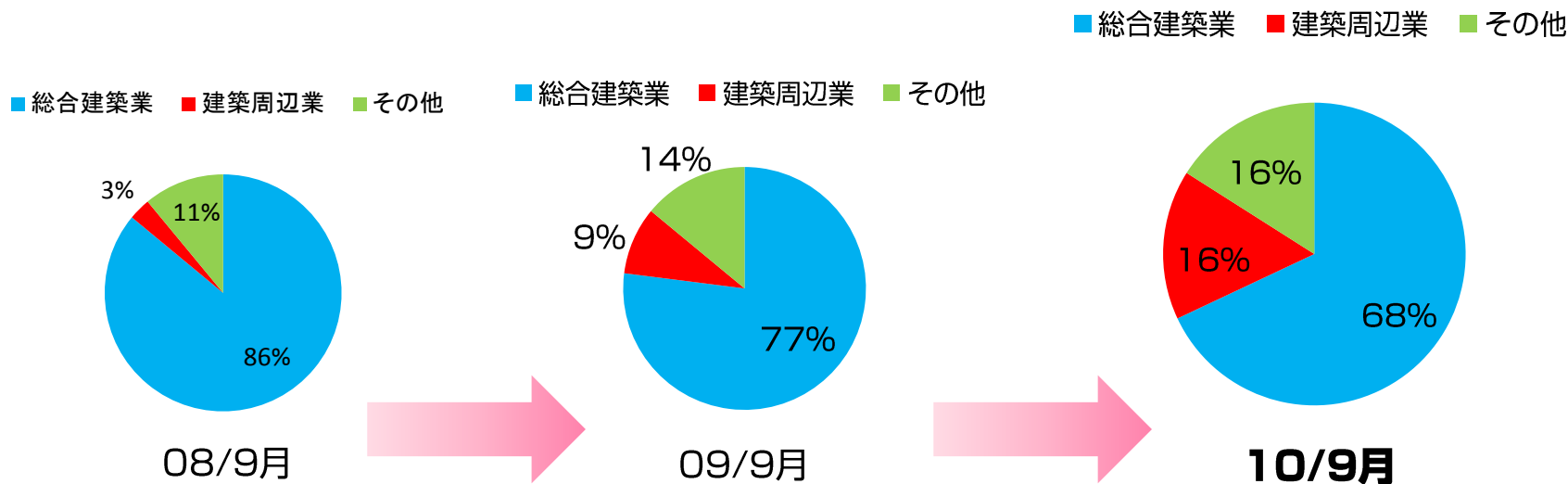


# 経営戦略 (3) 技術者数推移 進捗



※各月内平均技術者数

# 経営戦略（４）新規市場開拓



<百万円>

業種	2008年9月		2009年9月		2010年9月		割合増減 (前年比)
	売上	割合	売上	割合	売上	割合	
売上高	6,195	100%	4,897	100%	4,550	100%	—
総合建築業（ゼネコン）	5,320	85.9%	3,959	77.2%	3,089	67.9%	▲9.3pt.
建築周辺業（電気・設備）	170	2.7%	481	9.4%	720	15.8%	+6.4pt.
その他	705	11.4%	938	13.4%	741	16.3%	+2.9pt.
土木	111	1.8%	123	2.4%	123	2.7%	+0.3pt.
内装・戸建など	594	9.6%	632	11.0%	618	13.6%	+2.6pt.

# 経営戦略（5）仙台営業所開設



平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」を受け、復興支援拠点として、仙台市青葉区に

## 仙台営業所を開設（平成23年5月16日）

### 4つの支援

1. 技術者によるボランティアでの支援
2. 東北地方での採用強化で、就職支援
3. 土木技術者を派遣し、インフラ復旧を支援
4. 施工管理技術者を派遣し、建築工事を支援

**東北地方で150～200人の採用を予定**

**人材派遣事業の特徴として…**

**設備投資コストが少額**

**積極的な新規事業への投資が可能**

**「高付加価値の人材派遣」をテーマに  
M&Aを展開していく**

## 子会社の状況

# 我喜大笑（1）待機児童・保育所の状況



## 増え続ける待機児童

2010年4月時点での待機児童数は**26,275人**  
3年前の2007から**46.6%増**

<要因>

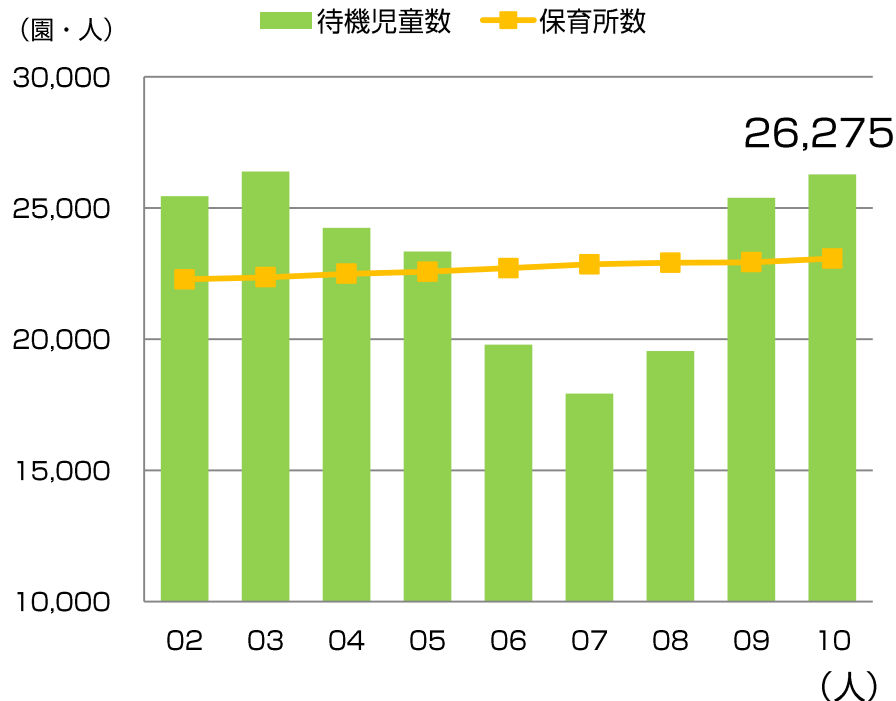
- ◇景気の悪化からの共働き夫婦の増加
- ◇核家族化の進行
- ◇シングルマザーの増加

## 増えない保育所

待機児童の増加とは打って変わって保育所数は  
ほぼ横ばい

<要因>

- ◇高額な初期投資
- ◇子どもの命を預かるというリスク



	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
保育所数 (園)	22,272	22,355	22,490	22,570	22,699	22,848	22,909	22,925	23,068
定員数	1,957,626	1,990,295	2,028,045	2,052,729	2,079,406	2,105,453	2,120,889	2,132,081	2,157,890
待機児童数	25,447	26,383	24,245	23,338	19,794	17,926	19,550	25,384	26,275

出典：厚生労働省『保育所の状況（平成21年4月1日）等について』

# 我喜大笑 (2) 戦略



## 認可・認証保育所を展開

首都圏を中心に、認可保育所・認証保育所等の開設を進め、保育ニーズの高い地域で良質な保育サービスを提供していく

### <事業フェーズ>

1. 保育事業に参入→無認可保育所を開設
  2. 認可・認証保育所を開設
  3. 認可・認証保育所を拡大
- 事業フェーズは2から3へ

## TOPICS

### ◇横浜市認定保育室を開設

平成23年4月1日に神奈川県横浜市旭区に横浜市認定保育室を開設しました

### ◇杉並区認証保育所を開設

平成23年4月1日に東京都杉並区に杉並区認証保育所を開設しました

現在認証保育所3園を運営中

## 事業上の重点項目

- ◇自治体ごとのニーズの把握  
自治体ごとに保育所のほしい場所、規模、サービスなどが異なるため、ニーズの把握は必要不可欠
- ◇好物件の確保  
認可・認証へのキーポイント
- ◇保育士の充実  
人の命を預かるという性質上、優秀な保育士が必要不可欠

## デイサービス事業を展開予定



### ＜夢真MSデイサービスの特徴＞

- ◇負担の少ない運動を行い、健康面をサポート。  
老後の生活に「元気」をプラス。
- ◇自宅にとじこもりがちな生活習慣を変え、  
心身状態の維持・向上をサポート
- ◇ひとりひとりに最適のケアプランを作成。最良のサービスを提供。
- ◇人と人との繋がりを重視。新たな人間関係の形成をサポート。
- ◇介護を行っている家族の方の心身の負担を軽減。

# 7月より営業開始予定



# 公開買付け速報



<対象者名>

株式会社フルキャストテクノロジー

<公開買付期間>

平成23年4月25日～平成23年5月26日

<買付け等を行った株券などの数>

**48,334株**

<買付け等後における株券等所有割合>

**83.56%**

**買付予定数の下限38,864株を上回りました**

# 株主還元政策



## 配当政策

事業拡大、経営体質強化のための内部留保を確保しつつ、業績連動型利益配分の基本方針＝配当性向30%目標

	2008年9月末	2009年9月末	2010年9月末	2011年9月末 (予想)
一株当たり利益 (連結)	4円87銭	9円87銭	6円71銭	5円45銭
一株当たり配当	2円00銭 (中間1円 期末1円)	3円00銭 (中間1円 期末2円)	2円00銭 (中間1円 期末1円)	2円00銭 (中間1円 期末1円)
配当性向	41.1%	30.4%	29.8%	36.7%

※2009年は連結財務諸表を作成していないため単体

## 自己株式

自己株買いを継続中  
浮動株式を減らし株主価値の向上を図る

	2009年9月末	2010年9月末	2011年4月末
発行済株式数 (株)	74,573,440	74,573,440	74,573,440
自己株式数 (株)	7,645,783	11,967,783 (+4,322,000)	15,068,584 (+3,100,801)
議決権株式数 (株)	66,927,000	62,605,000	59,504,000

※平成22年4月30日現在

## 免責事項

本資料は、資料作成者が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成しておりますが、当社および資料作成者はこれらの情報が正確であるとの保証はいたしかねます。情報が不完全または要約されている場合もあります。本資料に記載する価格・数値等は、過去の実績値、概算値あるいは将来の予測値であり、実際とは異なる場合もございます。

本資料は将来の結果をお約束するものでもございませんし、資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、当社および資料作成者が責任を負うものでもございません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



**JASDAQ**

<お問い合わせ>

〒112-0012

東京都文京区大塚3-11-6 大塚三丁目ビル

株式会社夢真ホールディングス IR室

TEL : 03-5981-0672 FAX : 03-5981-0711

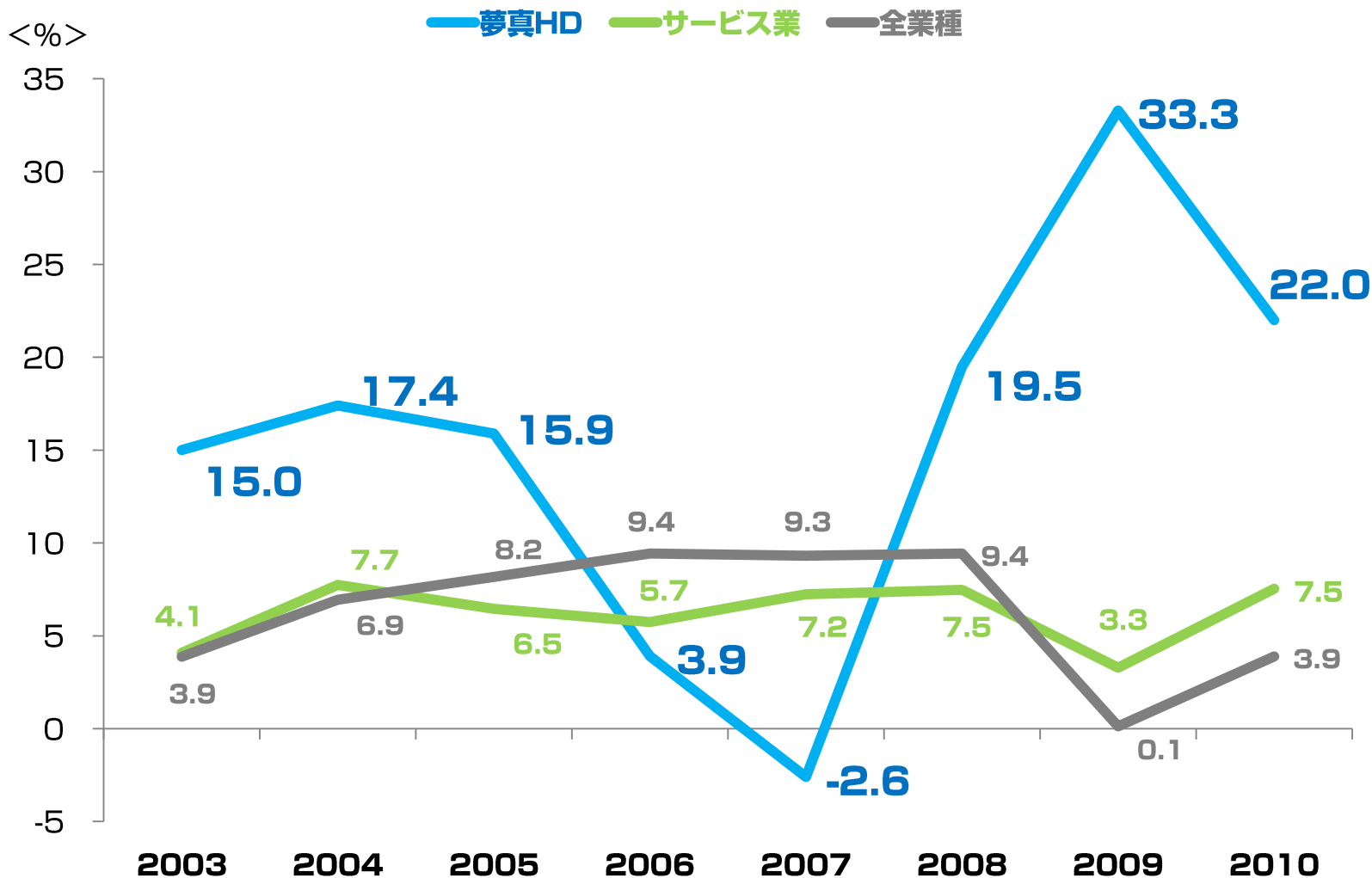
E-mail : ir@yumeshin.co.jp

# 会社概要



創業	1970年5月
設立・決算	1980年1月・9月決算
資本金	805,140,000円
発行済株式総数	74,573,440株
代表者	代表取締役会長兼社長 佐藤 真吾
主要株主	佐藤 真吾 (37.42%) 投資事業有限責任組合DRC I (7.58%) 有限会社佐藤総合企画 (5.76%) 佐藤 淑子 (4.46%)
事業内容	建築技術サポート・施工図作図・保育士派遣
本社	東京都文京区大塚3丁目11番地6号 大塚三丁目ビル
子会社	株式会社我喜大笑 株式会社夢真メディカルサポート
従業員数	連結 996名 (単体 909名) ※平成23年3月31日現在

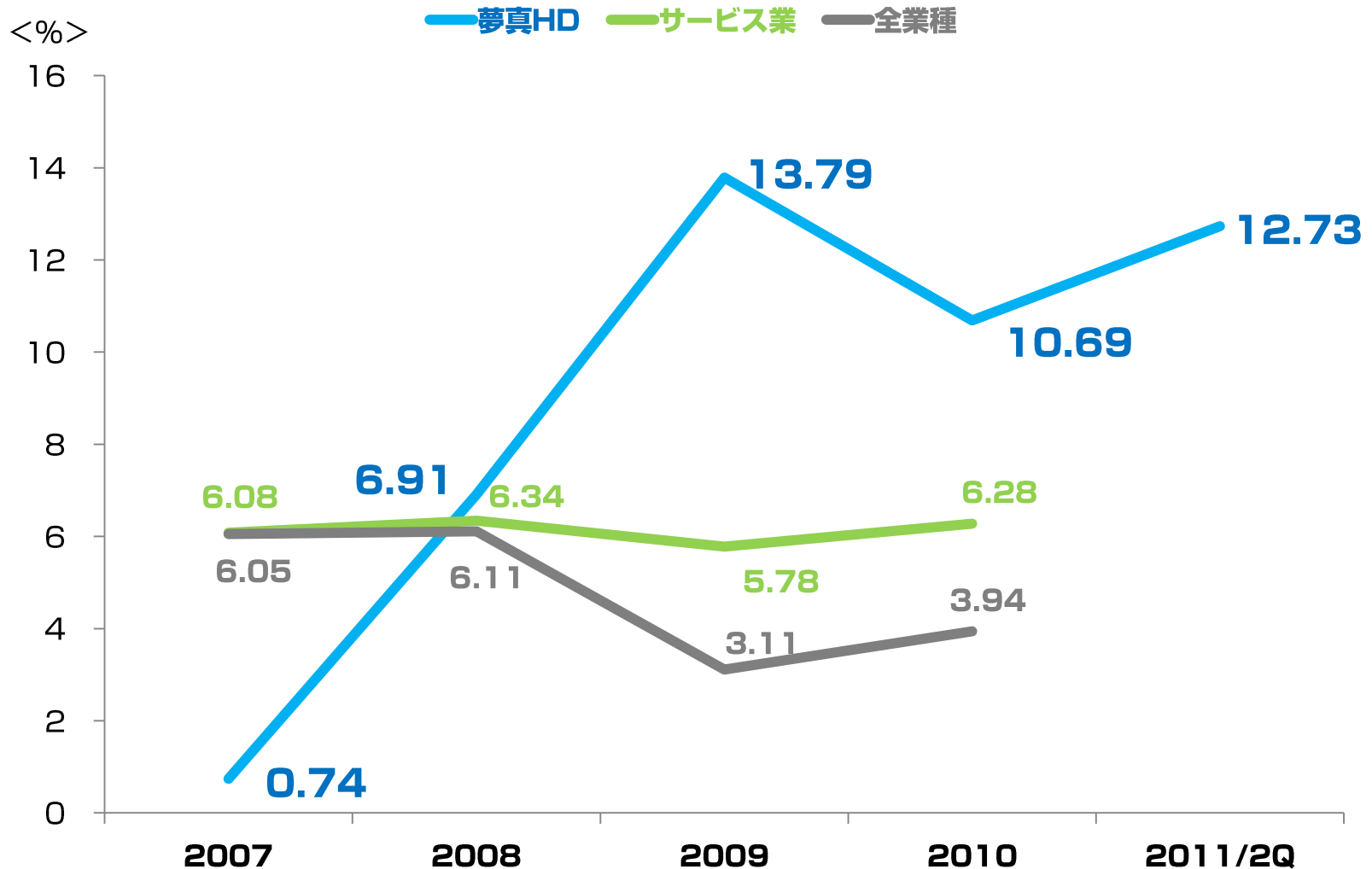
# <参考資料①>自己資本利益率推移



- ※1.  $ROE = \text{当期純利益及び純損失} \div \text{自己資本} \times 100$
- ※2. 2009年度は連結財務諸表を作成していないため単体
- ※3. サービス業・全業種は東証一部上場企業平均

出典：東京証券取引所HP『決算短信集計結果』

# <参考資料②>売上高営業利益率推移



- ※1. 営業利益率=営業利益÷売上高×100
- ※2. 2009年度は連結財務諸表を作成していないため単体
- ※3. サービス業・全業種は東証一部上場企業平均

出典：東京証券取引所HP『決算短信集計結果』

# <参考資料③> 単体業績予想 達成率



<百万円>

	第2四半期			通期	
	2011/実績	2011/予想	達成率	2011/予想	達成率
売上高	2,783	2,700	103.1%	5,100	54.6%
営業利益	450	380	118.4%	660	68.2%
経常利益	420	380	110.5%	660	63.6%
四半期純利益	215	230	93.5%	390	55.1%

※業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想と異なる場合があります。

# <参考資料④> 評価性引当額推移

